(明治四十年十月二十八日第三種郵便物認可)

滿洲日報

七月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

滿鐵總裁の後任に梶原仲治氏內定

藏相は考慮すると回答

（東京八日發）八日午前九時半閣議開會前首相官邸において荒木陸相永井拓相、內田外相、山本內相、柴田翰長等滿鐵總裁後任問題協議の結果元勸銀總裁梶原仲治氏を推すことに內定したが齋藤首相は考慮する點ありとして卽答を與へなかつた

【東京八日發】齋藤首相以下荒木、山本、永井、內田五相會議で滿鐵總裁に梶原元勸銀總裁を推薦するに內定、永井拓相より閣議缺席の高橋藏相に諒解を求めたが **高橋藏相は暫時考慮すると回答**した、結局梶原仲治氏に決定の見込である（寫眞は梶原氏）

【東京八日發】滿鐵總裁後任問題に關し八日首相官邸における五相會議にて元勸銀總裁梶原仲治氏を推薦することに內定し、午前十時半永井拓相は高橋藏相を私邸に訪問し右の旨を報告し諒解を求むるところあり、午前十一時十五分首相官邸に歸り高橋藏相の意見を報告するところあつたが、藏相は考慮する點ありとて卽答を與へなかつた模樣である

梶原氏に決定か

けふ午後御裁可を仰がん

（東京八日發至急報）齋藤首相は滿鐵總裁詮衡方を一任されたるを以て主管大臣永井拓相の推薦したる梶原仲治氏を推薦することに決し本日午後四時頃參內奏上の上御裁可を仰ぎたる後發表する模樣（八日午後二時着）

內田外相は兒玉伯推薦

【東京八日發】閣議前永井拓相は山本內相の推薦せる梶原氏を總裁として齋藤首相に申言せるに內田外相は兒玉秀雄伯を推薦しこゝに意見一致せず、永井拓相は高橋藏相を訪ひ意見を求めた處高橋藏相も卽答を避け遂に本日の閣議には上程されなかつたが、結局永井拓相の推薦する梶原氏に落着くものと見られる

兩相けさ協議

【東京八日發】柴田翰長は本日午前七時齋藤首相の命を受けて永井拓相と共に西大久保の私邸に內田外相を訪ひ、後任總裁問題を協議した

有吉氏より井坂氏推薦

【東京八日發】滿鐵總裁後任につき有吉忠一氏語る

私はこの際總裁には井坂孝氏が一番適當と確信し自分の信ずる所を柴田翰長を通じ齋藤首相に進言した、井坂氏は內田伯の總裁就任の際も井上前藏相も極力推された事があるが井坂氏は絕對に固辭してゐられるので若し實現するとしても齋藤首相から懇願された場合どうするか心配してゐる次第だ

新統制機關は急速に實現が必要

日本の滿洲國承認は時期の問題

けふ歸任の山岡關東長官談

在滿各機關の統一について重要提案をもつて上京關係各方面と折衝中であつた山岡關東長官は美しい令孃美枝子さん同伴、小坂秘書官と共に八日入港はるびん丸で歸任した、此日埠頭小蒸汽により西山財務部長、河相外事課長、竹內民政署長、櫻井遞信局長、岡本海務局長、三澤水上署長等沖まで出迎へたが、長官は頗る健康さうにビールの杯を記者團にすゝめながら語る

自分の今度の上京は結局各機關統制問題のためである、統制については既に事務的の手續は完了殆ど決定してゐるが政治的にはまだ色々な手續が殘されてゐる、しかし內田伯の外相の就任によつて判然と目鼻がつく筈である

近く閣議に上程を見るだらう、まだ決定してゐないのは新しくつくらるべき機關をどの程度のものにするかが問題で、大きなものか、小さなものか、そしてその名稱をどうするか等が却々決らない、しかしこれも政府側において適當に考慮されることと思ふ、統制機關は內外の情勢より見て是非早く決定しなければいけない、早くする事は正しく滿洲における政治安定を圖る所以である、この問題については各方面より色々の提案を見たが大體意見は一致してゐた、而して自分の提案があまり重要視された事に愉快を禁じ得ない

この統制は**四頭政治**の打破と見る人もあるがつまり滿洲における政務の統一は建設に是非必要なものでこれなくしては滿洲における建設は結局駄目だ州內と州外の附屬地に對する方針は變りない、一番問題になるのは滿鐵の沿線附屬地の統制だがこれは新國家と步調を合せて進む必要がある、そうなれば滿鐵地方行政は統一される、しかしこれは當分大きい議會の協贊を經なければならない、新機關の首腦者には誰がなるか、自分には判斷がつかないが、今や滿洲の政治はかりでなく重大時期で

國民各自が何人でも國家の爲盡さねばならぬ、總てのものが責任を感じ一致協力してかゝらねば困難に處す事は出來ぬ、やゝともすると兵の動きが收まると共に國民に緊張の度が足らなくなるやうだがこれでは駄目だ、リツトン卿一行も入京してゐるが、どの方面でも今のところ一致した氣分でこれに對してゐるが非常に好い事だ、殊に自分が今度の內地行で感じた事は大阪の工業界を視察し、非常な進步を示し偉大な生產力で色々生產されてゐるがその消費販賣の

滿洲國との提携は必要だ、その意味からも現在の消費面は實に狹い自分は非常にかなしむべき現象だと思つた、海關問題は滿洲國と大連海關との間の問題で具體的に近く解決を見る時期があらうと信じてゐる、滿洲國の承認はたゞ時の問題と思ふ、內田伯とは大阪でお會ひした、今日はすぐ旅順に歸り近く赴奉の豫定である新機關の設置場所?さあ關東軍司令部の設置場所によつて決ると思ふ、こんな問題について眞崎參謀次長と埠頭でお會ひする豫定だつたが、濃霧の爲め船が遲れて目的を果さなかつて殘念だ

そして力强くつけくわへて「協力一致氣分これが大切だよ」と固く結び、初めて滿洲の土地を踏んだ令孃美枝子さんと二人並んでカメラに入る、岸壁者と共に滿鐵より十河理事をはじめ市內各署長等官民多數の出迎へを受け自動車なかつて旅順に向つた（寫眞は山岡長官と令孃）

滿洲問題に對する支那側の態度

全責任を學良に轉嫁

支那新聞は最近頻りに調査團が支那側の提示せる滿洲問題解決案に基いて日本政府と折衝すると報じてゐるがこれは支那側がさうして貰ひたい希望を以て例のお得意の宣傳を始めたに過ぎぬ、調査團には日本と解決案を折衝ずる權能もなく使命もない、而して支那紙の所謂解決案なるものはその形體二三に止まらぬが要するに汪精衞が昨秋滿洲事變勃發當時度東において唱道せるものであり、滿洲を分治國とし支那の領土ではあるが日本の權益も十分に認定するといふのが骨子でこれが或は委託統治に化けたり、或は特別區に變つたりするに過ぎぬ。

×

廬山會議及び上海、南京、北平等で最近討議せられた筈の對日、對滿策も汪精衞の活動振りから見て前記の範圍を出でないものであり、調査團の日本滯在を好機に蔣作賓公使をして東京でこの交涉を進める積りらしい。

聯盟もアメリカも全世界擧つて滿洲國の獨立と日本の援助とには反對してゐる、日本が此際考へ直されば支那にも愈々最後の手段があると裏面から牽制しつゝ、表面では滿洲における日本の權益は勿論その他の日支條約も十分に尊重するから滿洲國獨立に對する日本の援助を中止されたい、經濟的實利を得れば領土的野心は持たれないであらうといふのが東京において支那側の宣傳する所であり蔣作賓の交涉口實なのである。

×

承認問題が殆ど確定されてゐる今日では流石の支那も手の下しやうがなく、彼等の所謂滿洲失地回復の最後の希望が絕えるも遠い將來ではあるまいが、その際支那各派は果して如何なる態度に出るであらうか、各派の複雜なる利害關係から見て、東北失地恢復の絕望は何處かに大きな波紋を描き出さずには居ないが、落ちつく所は直總責任者たる張學良への詰責であり、學良追出しではあるまいか、學良に全責任をなすりつけて自身の保全を得ることが支那軍政界要人の常道であり、出來ない相談の對日武力抗爭などに血道を上げる無謀な人間は現在の支那には一人見當らないではないか。

×

眼先の利く汪精衞が先般來率先して東北義勇軍の出關を唱へて武力恢復を勸めたのは、やがて日本が滿洲國を承認する時、學良にソラどうだと迫るための捨て石である、現に義勇軍關係者に彼が少からぬマネーを拋り出したのもその爲めである。

併し蔣介石は汪とは立場から急に學良を見捨てる譯にはゆくまい、そこで中部支那に壓迫を加へるであらうが、赤匪討伐に足を突つ込んで抜けぬ時だし全國民衆の聲を待つ口やかましい文人派が、何時までも蔣の武力下に屈伏せられてゐる筈がない、

わが陸軍の精神的大改革の方針

軍部當局調査を急ぐ

【東京八日發】荒木陸相は全陸軍の徹底的內省を基礎として陸軍內部に精神的大改革を加へ以て新事態に處する皇軍の本義を明かにし然る後この本義を發揚遂行するために絕對必要なる國內の諸問題につき軍本來の立場に反せざる限度において閣議その他に發言の上之が實行を要望すべく決意を定め去る五日首腦部會議を召集してこの意圖を授け各局課において具體的研究をなすべきことを命令すると共に、今後每週火曜日に開かれる局長會議に陸相も每回出席して鋭意研究を進めることゝした、右に基き各局課ではそれ〴〵調査研究を急いでゐるが、目下論議の重點となつてゐる點は次の如くである

部內改革事項

一、學歷學業成績經歷等による人事上の觀念的差別を淸算し飽くまでも人材本位の人事を行ひ以て將校の不平を除去しその向上心を刺戟すること

二、隊長（特に中隊長）に對する上司の干涉を薄くすると共に隊長の權限を擴張し下士官兵の敎育練成に獨創的徹底的ならしむること

以上の如き方途による具體的改正並に精神的方面の綱要について軍規を振肅し眞に國軍たるの本義に徹せしむること

對部外務項

軍隊をして團體たるの本義に徹せしむるには獨り軍隊敎育のみを以てしては不可能である、卽ち兵卒の家計困難、敎育の腐敗思想の傾向等は軍隊內部に直接に反映することは論を俟たないところであるから國務大臣たる陸軍大臣より經濟、社會、思想敎育等苟しくも軍隊に直接的反映を齎す諸問題につき發言すべきでありその第一着手としては農村救濟である

錦州領事館設置

七日勅令で公布さる

【東京七日發】日本、ポルトガル間通商條約締結の機會に愈々同國に公使館を設置するに決定し直に準備に着手した、同時に錦州領事館設置勅令も本日公布され直に實施される

保定師範生徒十四旅兵と衝突

【天津八日發】支那紙所報によれば保定の第二師範學校生徒中には共產分子多數あり省政府及び敎育局に戒嚴令を布き第十四旅は兵を派して學生に退校を迫つたが學生は之を拒絕し遂に衝突擧銃を……（六日）一大彈壓を加ふるに決し

大連海關問題の抗議を反駁

南京政府に對して

【東京七日發】南京政府は大連海關接收は日本が滿洲國に指圖したるものなりとし去月二十五日我政府に抗議して來たが、外務省は右は全く見當違ひのものなりとし一兩日前南京政府に反駁回答を發したはんサ（入相閣投書から）

奉天、渾河間の大幹線道路工事

愈よ本月下旬着手

滿鐵では奉天の發展に伴ひかねて大都市計畫を立て水道工事、豫備商埠地道路網等は既に完成を見てゐるが今回いよ〳〵奉天附屬地から渾河に至る三千米の大幹線道路を造ることゝなつた、この幹線道路は平安廣場を起點として渾河まで一直線に通じ幅員十米突タールマカダム式鋪裝道路とする筈で既に重役會議の決裁を經たので今月下旬から取かゝることゝなつた、而して本道路の完成のうへは豫備商埠地の主要道路となることは勿論將來は蘇家屯と奉天を繋ぐものとなる筈で奉天市民にとつては最も便利な道路である

八月下旬までに臨時議會を召集

三土鐵相首相に進言

【東京七日發】農村の不況は益々深刻化しつゝあるに之が救濟策の具體化が遷延し非難の聲あがりつゝある折、三土鐵相は七日午後三時三十分齋藤首相を官邸に訪問農村及び中小商工業者救濟を中心とする刻下の重大なる經濟問題につき說明、農村の豫備整理その他速かに具體案を樹立し八月下旬までに臨時議會を召集すべしと重大な進言を爲し午後四時十分辭去した三土鐵相の進言は今後重大結果を齎すものと注視さる

亂射双方の死傷三千數名に上り檢一東者四十數名を出した

新機關はまだ決定しない

武藤大將說などは臆測だ

眞崎參謀次長語る

▲眞崎甚三郞陸軍中將（參謀次長）は八日午前十時出帆うらる丸にて歸國

議に來滿以來軍大用件を帶びて各地を視察し本庄關東軍司令官を始め要路の人々と會見打合せ中であつた眞崎參謀次長は既に用務も了へ八日午前十時出帆うらる丸にて石本參謀中佐及び原田副官兩名を帶同歸國の途についたが、埠頭には林警務局長を始め小川市長、滿鐵十河、村上兩理事、羽田次長、菊地天津駐屯軍參謀長、田村運輸部大連出張所長その他官民多數の見送りを受けテープの綾なす埠頭の情景に微笑つゝ出帆したが、同將軍は見送りの人々に挨拶を交しつゝ出帆間際の慌だしい中に語る

滿洲統制機關を如何するか、まだ本當に決まつちやゐないよ、まだ提督制を採るかどうするか判らない中から誰をどうするといふでもあるまい、武藤信義大將を最高機關に推薦するといふのを今朝の貰紙で見たが臆測に過ぎない、北滿の匪賊の討伐はまだ〳〵容易ぢやない、蠅のやうにたかるんだからたゞ追ひ拂ふだけぢや駄目だ、滿洲國の軍隊は實際にどの位あるか知らないが役にたつやうに敎導の任には當つてゐる模樣だ、兎も角これから歸つてよく各方面と打合せて研究しやう

人事

▲村上義一氏（滿鐵理事）七日夜着列車で歸連
▲山岡萬之助氏（關東長官）八日入港はるびん丸で令孃美枝子さん同伴歸連
▲小坂隆雄氏（關東廳秘書官）同上
▲住川五六七氏（滿洲國遞信局員）同上來連
▲內海二郞氏（同上）同上
▲羽根田久一氏（同上）同上
▲岸本俊治氏（同上）同上
▲眞崎甚三郞陸軍中將（參謀次長）は八日午前十時出帆うらる丸にて歸國
▲石本寅三氏（陸軍參謀本部員中佐）眞崎次長に隨伴同上
▲原田棟氏（眞崎次長副官）同上
▲渡邊右文氏（陸軍運輸部輸送課長）同上歸任
▲田中豐氏（鐵道省技師）同上
▲井上禧之助氏（元旅順工大學長）同上
▲小西重直氏（京大敎授）同上
▲畑中敎惠校長 同上
▲納賀雅友氏（山下汽船重役）同上
▲菊地天津駐屯軍參謀長（砲兵大佐）八日正午出帆長平丸にて歸任
▲前田孝義氏（ハルビン滿鐵事務所庶務課長）八日午前九時大連發列車で歸任
▲高柳保太郞氏（陸軍中將）同上奉天へ

角蛇

勸銀總裁辭任以來久しく鳴かず蜚ばずの梶原仲治氏滿鐵總裁候補者として突如出場、拔手も鮮かにトツプを切る。

◇

總裁候補選手十餘名、宇治川の先陣なら佐々木高綱が現はれて競ふところ。

◇

しかも「梶原待つた……」と呼びとめたのが昭和の佐々木ならぬ高橋藏相だから一寸問題。

◇

でも昭和の佐々木が現れぬ以上こゝ暫く、結局は梶原氏の頭上に輝くことになるらしい。

◇

「拂はね」「拂へぬ」無いもの〻强味、そして頑張りが利ひ戰爭賣任解除の域にまで到達した。

◇

ドイツはモウ憐れな債務者ではない、村の振興資金供給のお目出度うとなるわけ。

◇

法外に高價な麵類と菓子類、でも「高けりや買はんさけ」と、おデザンに叱られるから買い善ういはんサ（入相閣投書から）

何應欽北上說否認

【北平八日發】軍政部長何應欽は在北平蔣介石代表蔣伯誠を通じ余の北上說は某通信社の誤傳であると電報して來た

宋子文赴寧

【上海八日發】宋子文は漸く各種の愁訴一段落したので七日夜南京に向つた

滿蒙の戰慄 (38)

直木三十五 作
淺枝次朗 畫

墮ちた者（三の二）

匪賊手榴彈を投じて軍用列車を爆破
拉法驛から戰死傷兵輸送中　今曉老爺嶺附近で

吉敦線拉法驛附近六家子等五家子にて斃れた我軍の戰死者十二名負傷者七名は吉林東洋病院に收容したが尚拉法驛より輸送途中にあつた**死傷者收容の列車が六道河老爺嶺間に於て八日未明優勢なる賊團のため手榴彈を投ぜられ爆破、運行不能におちいつた**これがためわが守備隊は拉法蛟河及び吉林より救援に向つたが午前八時半より遂に鎮穩、驛以遠の列車運行を中止した、これがため我軍には相當損害ある模樣だが鐵道爆破箇所も相當あるもの、如し【新京電話】

昨夜長春發の列車内で馬賊が乘客を脅迫
拳銃を發射して飛降り逃走　孟家屯附近進行中

七日午後十時三十分長春發列車が孟家屯驛北方四百メートル附近進行中乘客に裝ふて長春より三等車に乘込んでゐた馬賊が一乘客滿洲人に向つて金錢の提供を迫つた、驚いた同人は財布の所持金をバラ撒き乍ら「馬賊々々」と連呼したので件の馬賊は狼狽て、拳銃數發を發射し乍らバラ撒かれた奉天票十五元、大洋三元、金票三圓六十二錢及び切符を強奪し進行中の列車より飛び降りて逃走した、急報により列車警乘巡査、車掌などが駈けつけ跳降りた瞬間に賊を射擊したが賊は遂に暗に紛れ行方をくらました、因に同三等車は滿員に近い狀況であつた【新京電話】

また線路方の邦人三名拉致さる
安奉線雞冠山附近で

七日午後五時頃安奉線鷄冠山北方五キロ鷄冠トンネル南方で線路工事中の日本人工夫石田平作、松浦武夫、奧村秀信及び滿洲人一名は匪賊團に襲はれ拉致された、急報に接し鷄冠山守備隊より福岡少尉以下及び安東署より國武警部以下いづれも臨時列車で出動し目下匪を鷄冠山西北方に追擊中【安東電話】

七日午後五時三十分安奉線鷄冠山秋木莊驛間八六キロ二〇〇米附近において安東保線區鷄冠山丁場線路工長石川平作、線路方松浦武雄、警手奧村秀信計三名が匪賊數名に拉致されたので同六時三十分機關車にて警官十五名、續いて同七時五分守備兵福岡少尉以下廿五名現場に出動したところ匪賊は秋木莊驛西方十五支里の地點に逃走した

なほ滿洲國人線路方四名、臨時方二名が作業を終りハンドカーにて材料取片付のうへ午後五時三十分ごろ鷄冠山に入らんとする時突如右側樹陰から長銃所持の匪賊十四、五名現はれ「逃げると擊つぞ」と威嚇し遂にこれ等九名のうち保線路方二名を線路側の下水溝に突落し殘り七名をことごとく拉致して丁場西北方三邦里の地點に逃走した旨下水溝につき落された線路方二名がハンドカーで鷄冠山に逃げ歸り報告、その後臨時方二名線路方一名は午後七時十分ごろ鷄冠山丁場に無事歸りついたが、他の四名は依然行方不明である

防疫に大童　榮町コレラ患家の消毒

モスクワに早廻機現はれず
一氣オムスクへ快翔か

【モスクワ七日發】世界早廻り機は六日午後九時ベルリン郊外のテムプルホフ飛行場を出發モスクワに向つたが七日午後二時に至るも何等消息がない、ポスト、ゲッテイ兩氏機はベルリン、モスクワ間を八時間五十分を要し居りモスクワからオムスク通過迄八時間五分を要して居るからモスクワに着陸しないで飛んだとするとそろ／＼オムスクに現れる時分である

一氣にシベリアへと驀進せんとしつゝあるもの、如しと云ふ

消息絶ゆ

【モスクワ七日發】マターン、グリフイン兩氏の世界早廻り機に就いては七日午後八時（日本時間八日午前二時）に至るも消息なく憂慮さるゝに至つた

ポーランドの國境を通過

【コヴノ（リスアニア）七日發】リスアニア國カルラリア村にある空中觀測所からの報道に依るとマターン、グリフイン兩氏の世界早廻り機は目下盛んに進航を續け六日午後十一時四十分（滿洲時間七日午前七時四十分）リスアニアの附近ポーランド國境上空を約二百五十米の高度を保つて通過するを見たが共際座席の窓から電燈の明りが洩れたところから觀測すると同機は一路モスクワへと南航し更に

邦人漁夫を露國官憲が彈壓
爭議を起して包圍監禁か　農林省監視船急行

【東京八日發】露領漁場漸く漸く近づき現場に於て日露間の紛爭發生が各方面から憂慮されてゐた折柄露領カムチヤツカ西海岸プチチー島の露人タッガ工場に從事してゐた邦人漁夫四名が去る五日以來露國官憲のために包圍され八方彈壓されつゝあり至急救援されたき旨の無電が七日夜農林省水產局に入つたので農林省では直に西海岸巡航中の同省監視船を救援のため現場に急航せしめた

原因に就いては未だ詳細なる入電なきため不明なるも農林省の推測によればカムチヤツカ西海岸に於ける蟹漁業は近年にない不漁であるため漁夫の酷使が盛んに行はれて事件の發生せるプチチー島露人漁區に從事せる邦人漁夫四百名は兼ねてより勞銀の引上げ勞働時間の短縮等を要求し爭議を起した之に對し露人工場主が此の要求を容れず彈壓を加へるため露國官憲の出動を求め邦人漁夫四百名を包圍監禁したものと觀測される

なほ農林當局ではモスコーに於ける漁業交涉が漸く好轉しつゝある折とて事件の成行を頗る重大視し至急對策を講ずる筈

兩軍四十名づゝの猛者で對戰する
東都學生聯盟を迎へ未曾有の柔道大試合

既報の如く滿鐵運動會主催に滿洲有段者會では日本柔道界の精鋭たる東都學生柔道聯盟軍を招聘することに決定したが、同軍の編成は左記の如く東都各大學柔道部の大副將を網羅しこれに新進鋭鋭の選士を加へ、二宮後見兩六段以下日本柔道界の一流選手を包含して一大柔道王國を以て誇るわが滿洲柔道界を一氣に粉碎せんとするものゝ如く特に目立つものは中堅に多數の四段を有することで同時に對抗柔道試合として四十名出場の試合は今回を以て嚆矢とするもので我が日本柔道史上に一新紀元を劃するものとして大なる期待を以て迎へられてゐる

引率者　聯盟理事長高廣三郎六段▲五段伊勢（早大）岡村（中大）▲四段工藤、伊藤（中大）道明、山岡（高師）磯部（拓大）石丸、中山（早大）上妻、崎（慶大）齋藤、佐藤、大角（日大）尾崎（立大）有馬、中島（高師）田中、山口（早大）納戸林（日大）島本（法大）外三名▲三段宗川、吉田、横内（拓大）齋藤（立大）五島（慶大）五十嵐、押田（中大）鈴木（拓大）中田（農大）▲二段齋藤（拓大）川瀬（工大）根本（立大）

柔道後援會では左記の如く昭和七年度の會員を募集することゝなつたが何分收容人數に制限あることであるから至急申込まれたしと

▲會員券種類　特別會員券金五圓也、一般會員券金一圓也、學生會員券金五十錢也

▲申込場所　滿鐵地方部學務課體育係氣付柔道後援會事務所（電話二〇、二一九三番、四九六五番）伊勢町山本運動具店（電話五九七九番）連鎖街體育堂運動具店（電話二二一五七番）大山通り體育堂運動具店支店（電話三七二三番）連鎖街玉澤運動具店（電話二二二三七番）

各線主要驛で汽車博覽會
九月一日大連を出發

【東京特電八日發】日滿貿易促進の目的を以て滿洲巡回汽車博覽會が開催される、時期は九月一日より十月十日までゞ場所は大連驛を振り出しに滿鐵線、四洮、吉長各線主要驛二十五ヶ所において開かれるわけであるが特色は動く博覽會、歩く商品見本市といふことで總裁には阪谷芳郎男、會長山脇春樹、副會長丸山鶴吉、木村益太郎、事務局長板橋菊松の諸氏が中心となり目下計畫準備中である

コレラ市内侵入
榮町に眞性患者發生

市内榮町番外地一五の一製造業李德明方職人程義成（二）は七日正午頃數回の吐瀉を催し八日午前一時小崗子署より療病院に收容培養試驗中同十一時に至り眞性コレラと決定、更に同地一番地一九二號居住苦力劉春田（三七）も七日ロシア町より歸宅後吐瀉を始めたのを今朝十一時小崗子署救病隊が發見直に療病院に收容目下試驗中であるが同人も症狀等より見て殆ど眞性コレラは確定的のものである

これが傳染系統について調査したところによると前記程義成は去る五日香爐礁に行き同地に繫留中の竹を積んだ船（船名その他全然不明）にてお茶を飲んで歸宅したとの事で或は香爐礁にて感染したものではないかと見られ劉春田は營口前山東より渡來して來たものである

危險區域で續發憂慮

去る一日隣接地香爐礁にて眞性コレラ患者發生以來小崗子署では管内での發生を防ぐべく同地より管内に出入する者に對しては見張りを附して嚴重豫防警戒を行ふ等、必死の努力も遂に効なく八日榮町より眞性コレラ患者を出すに至つたので同署では早朝より三浦署長指揮のもとに非番員總出動してこれが續發を防ぐべく大童であるが、同地一帶は香爐礁同樣大連における下級支那人の集合地で傳染病發生には最も危險區域であるため遂に眞性コレラ患者一名を出した、榮町は今後續發は免れないであらう

什器を破壞し書類を押收
滿洲國側の態度强硬　哈市海關共產黨事件

【ハルビン特電七日發】特區警察は共產黨員取調べのため海關の重要書類を檢査する必要上七日午後二時税務司プレテジョン氏の官舍に赴き書類の引渡を要求したがプ氏は無言の儘外に飛出し何れにか立去つた、海關事務所の書類を入れた金庫机その他の鍵は柯總理課長が持つたまゝ姿を隱してゐるので止むなく警官はそれ等の什器を全部破壞し書類を押收して引揚げた、柯總理課長は税務司の官舍に潛伏するらしく治外法權の陰に隱れて策動してゐる、プレテジョン氏が彼等を庇護し滿洲國に不利な行動をなさしめつゝあることは滿洲國側の激昂を買ひ飽く迄治外法權を理由に對抗するなら官吏の即時回收を斷行し關手から税務司以下關員の立退きをなさしめると

手荷物の引揚げ
長春丸後報

長春丸その後の情報につき八日午前大汽本社への入報によると戸場にある艀艇丸は艀載ボート及び航海器具を揚げた、七日午後より南風三米、長波が少し出て來たが手荷物引揚げに努力を續け、その結果四十個を引揚げた、一等のバゲージルームは閉されて開かずまた他の室は皆開扉不能であると

那須丸急行中

長春丸引揚げの東京サルベージ那須丸はフルスピードで現場に急航してゐるが途中さきに第十六共同丸で現場に派遣された大汽監督須藤氏を移乘させたと

亂脈極まる大連會館の經營
使用人までやり放題

大連會館不正事件につき高井檢察官は八日午前十時創立發起人たる市内若狹町カフエー幾松の主人稲津直彥氏を召喚出資關係、使途につき詳細取調べを進めてゐるが一方大連署小川警部は出資者たる市内伊勢町百十一番地美風堂こと酒井昇平氏を召喚證人として取調べたが取調の進捗につれ會館内の亂脈振りは驚くべきもので出資二十餘萬圓の使途に就いては大口を除いて殆ど帳簿に記載なく、使用人に至るまで他に支拂ふべく託された會館の金を私費に使つてゐたり、使用人の給金が中途で消えてゐたりして杜撰極まる經營に對し流石の司法官もあきれてゐる

保釋された外人逃亡
今後保釋せず

事變のごたごたに紛れ兵匪に武器の密輸を企て、大連署に檢擧された外人側の主魁佛國人ヘンリー・バクリー（三）は大連地方法院で懲役一年を言渡され、控訴保釋中のところ數日前市内對馬町の住宅から夜逃げし上海方面に潛入したらしいので檢察局では各方面に逮捕方を手配したが、從來外人の保釋は

その半數までが逃亡してゐるので今後檢察局では外人の保釋を嚴禁する方針であると

海水浴場荒しの少年を自首さす
父親が附添つて沙河口署へ

最近星ヶ浦水泳場脱衣場内に盜難頻々として起り去る五日にも同地脱衣場内にて市内逢坂町九二金川烈（？）のプラチナ時計（鎖付き）時價三百五十圓の盜難があり所轄沙河口署では犯人嚴探中であつたところ七日午後市内沙河口仲町九四某小學校五年生、森田宮雄（一二）＝假名＝が前記プラチナ時計を竊取してゐることが判明、同人父親附添ひで沙河口署に自首して出でたが餘罪多數ある見込で目下同署で取調中

掬鹿の邦人慘殺さる
三人組强盜

七日午後一時頃掬鹿居住邦人藤久方に三人組の強盜押入り主人に拳銃を浴びせ慘殺し金品を強奪逃走せるが未だ詳報に接せず、被害程度家族の安否當時の狀況等不明である【鐵嶺電話】

夏家河子開き
十日賑やかに

滿鐵地方部では十日の日曜午後一時から夏家河子海水浴場の浴場開きを行ふが當日の餘興としては打上煙火、ボートレース、競泳、寶探しがある、なほ滿鐵々道部では當日左の二往復臨時列車を運轉する

▲大連發八時四五分、沙河口發九時五七分、夏家河子着九時二八分

▲大連發九時五五分、沙河口發十時〇七分、夏家河子着十時四三分

▲夏家河子發一五時五五分、沙河口着一六時二五分、大連着一六時三五分

▲夏家河子發一七時〇七分、沙河口着一七時三七分、大連着一七時四五分

青訓歌當選者

過日關東廳で募集した青年訓練所歌については八日關東廳學務課において審査員の審査の結果左の如く當選者を發表した

一等高野運太郎（大連）二號外川勝良（大連）三等狩野武一（普蘭店）佳作恩田久夫（新義州）

四萬五千日功德日　七月十日は四萬五千日功德日なので天神町常安寺では午後八時より法要を營み森口老師の法話あり參詣者には抽籤で森口老師の觀世音菩薩の名號を配布する

天氣予報　九日　南の風晴一時曇り

滿潮　午前一時二十分　午後一時五十分

干潮　午前七時二十五分　午後八時二十五分

けふの小洋相場（正午）　金百圓は　一五五圓二〇錢

國難日本刀 (26)

高桑義生作
京極佳夕畫

しら菊（二）

瑠吉は門の方に歩いて行つた。そのあとから、お加代は母家に這らうとして、瑠吉を見送つた。と、

なんに驚いたのか、瑠吉は、

「あッ」

と叫んで、立ち止まつた。

お加代はドキリとした。次の瞬間には、瑠吉が、恐ろしい勢ひで走つてゐた。お加代もそれを追つたが、とても及ばなかつた。

お加代の胸はさわいだ。なにか大事が、容易ならない大事が――弓之助の身の上に起つたのではないかと思つた。

が、しいんとしてゐた。靜かなより以上、ひつそりと、引しまつた秋の夜が感じられた。

かの女は門を出た。やはり深沈とした天地である。なにも見られない、なにも聞かれない。

かの女はまた、生垣にそうてバタ／＼と走つた。通りに出た。立ち止まつて、道の左右をながめたが、やはり何事もなかつた。

芳ばしい木犀の香ひがひた／＼と籠めてゐた。

かの女は考へたが團子坂に出る右を選んで、その方に駈けて行つた。と、

「た、たい變だ」

瑠吉の聲。風のやうに飛んで戻つて、お加代を見て、叫んだ。かれは度を失つて、わく／＼して、お加代の袂に取りついた。

「？……」

かの女の胸を、なんともいひやうのない不安の感情が、劍のやうに刺し貫いた。ふくらみを見せた胸が大きく動いた。

「たい變です、斬り合です」

ごくりと瑠吉は唾をのんだ。

「こつちは先生一人、むかうは十人……もつとかも知れねえ、坂上で。斬り合のまつ最中だ」

ふたゝび、前のより強い衝動が、お加代の胸を刺した。お加代は動顚した。どうしたらいゝのか、わからなかつた。

が、無事であることだけは、信じられる。それは何よりもたのもしい事だつた。

（かういふ時、お父さんでも御在でなかつたら……）

女の身にはどうにもならない事だつた。が、このまゝじッとしてはゐられない。かの女は、男の――しかも半生はたのもしい瑠吉の前後を忘れた態度に、いくぢなさに、腹がたつた。かの女は、瑠吉を突きはなして、駈け出した。

「危ないッ。お、お加代さん…」

お加代の履物が、瑠吉の目の前に飛んだ。

「だめだッ、お加代さん」

瑠吉は叫びながら追ひすがつた。

その夜、上月弓之助は假住居への歸り道、あたかも團子坂上にさしかゝつた時、なんとなく怪しい氣配に打たれた。

折から、雲からあらはれた月の光に、かれは、家並の蔭に、三五人のまつ黒な影がひた／＼と、蜘蛛のやうに這ひ寄つたのを見たのだ。

（刺客だ）

いなづまのやうに、かれの頭にひらめいた。しかし、背後は――と思つたが、その時すでに、背後にもおなじ氣配が動いたのを感じた。

（遁げられない）

と、咄嗟に思ふと、弓之助は刀のさげ緒を取つた、手ばやく十字に綾どつた。

さたんに、まつ黒な影が、目の前に走つて、白刃が電光をきつた。しかし――

「あッ」

まつ黒な影は、たゝらを踏んでのめつてしまつた。

「やるぞオ」

と何者か叫えた。

大日活の長氏と好評を博したが今二日目は前席「吉原百人斬」後席「佐渡情話」の得意の讀物を講二席で更に人氣をよんでゐる

大日活の長氏を撮影した映畫館の更生第一回興行は愈々けふから第一回上映作品に東活映畫を選んだことは長氏らしくない失敗じやなからうか▲今まで東亞作品を上映してゐた先入觀念があるため折角の封切映畫も再上映ものと一般には區別がつかないこれは當然新興映畫で第一聲をあぐべきだつたらう▲ところで來る十五日頃に不二映畫第二回配給として鈴木傳明の「熊の出る開墾地」が來るがこれも亦、當然映畫館で上映すべきだらう▲「明治元年」と「銀座の柳」の初日はごく／＼の入りで帝國館が大入して景氣を煽り▲中央映畫は次週を守つて事務所では次週「姉妹」と遇計のカケをして日活館と松竹館の氣分の相違をハッキリ現はした面白い映畫である▲それだけ日活映畫のプロ編成の惱みが多い譯で不況から辛い▲そこへ行くと歩強味も手傳つて松竹はオーンド版でも特損料なしでのびてゐられるのが羨ひして興行では押され氣味で兩館ともまかせぬ活動屋商賣である

ライト寫眞館

壽々木米若　果然好評　大連劇場賑ふ

大連劇場の浪曲壽々木米若は素晴らしい前景氣を煽つて七日初日の蓋をあけたが、果然浪曲ファン殺到して近來稀な大入滿員の盛況を呈し、ファン待望の米若は前席「天野屋利兵衛」後席「吉田御殿」にて詰であるから二ニ玉を指したのである。

新棋戰（其九）

落六段　△齋藤銀次郎
四段　▲樋口義雄
（▲は七七の局面）

△齋藤氏　持駒角角金桂香香歩

△	▲
一四桂	三二玉
二二金	同　銀
同桂成	同　玉
二一と	同　玉
三三桂	二二玉
一三銀	同　玉
二五桂	一四玉
一五歩	同　玉

【土居八段講評】齋藤君一四桂打以下讀み切つての攻擊は鮮かである。樋口君は敵の三三桂打に對し三二玉と逃ぐる手あれど、一二一角打、二二玉、一一角打、一三玉、二五桂と跳られては絶望だらう。

【萩原六段解説】樋口氏の三二玉は一一玉と指す方がよかつたその時一三香なら一二歩と打つてよく又二二角なら同銀、同桂成同玉でよかつた。樋口氏は二三玉の處で三二玉と逃げると二一角、二二玉、一一角、同玉、一五香、二三玉、一二香成、三三玉、二二銀、二四玉、一三銀引、一四玉、一五歩、同玉、二六銀、一四玉、一五香にて詰又二一角打に對し一三玉、二五桂、一四玉、一五歩、二五玉、三六金、二四玉、二六香にて詰であるから二二玉を指したのである。

社說

平價切下げは早晩免れず(六度)　財政も之が爲めに救はれん

吾人の平價切下げに關する意見は、既に數回に亙り、聊か諄きやうにも思はるゝが、更に之れが財政に及ぼす影響に就ても尙一言し置かねばならぬ。何となれば現今の行詰れる財政を匡救せん爲めには　是非ともインフレーションと平價引下げが必要であるからだ。否、目下の財政難を打開するの途は、之れより外にないのである、仍つて吾人は更らに此點に就て一言することにする。

吾人の先きに一言して置いた如く、民政黨內閣のデフレーション政策(兌換收縮策)が失敗に歸した所以は、其の債務者の利拂ひと勞働者の賃金に關する觀察を誤つたことに原因する。卽ち彼等は兌換券を收縮し、一般に物價の引下を斷行さへすれば、生產コストも亦同じ比例を以て低下するものと考へたのである。されど事業家(農商工を含む)の支拂ふ借金の利子は、デフレーションの爲めに決して輕減するものでない。又假令一般物價は低落するとも、工場勞働者の賃金は、決して同じ比例を以て下落するものでない。然るに民政黨內閣は此二つの點に於て確かに觀察を誤つた。是れ其のデフレーション政策の失敗に終つた所以である。吾人は其の第一の例として先日農村の如く疲弊するに至つた所以を擧げて置いたが、政府の財政は右の第一と第二とを兼備せる最も著明なる例證である。

◇

先づ第一の點に就て云はんか政府は目下我國に於ける最大の負債者である。其の負債、卽ち公債總額は、中央政府の分だけでも今や六十億を超えてゐる。而して現今の歲計豫算にては、到底之れが支拂ふことが出來ないのである。之れが爲めに政府は、現に一億六千萬圓の赤字公債を發行せざるを得ざる狀態である。今や農村は疲弊し、商工業者は衰亡の域に瀕するといふ盛んに政府の匡濟を求めつゝあるが、焉ぞ知らん、其の政府の方が却つて一層窮境に瀕してゐるのである。然らば何故我政府は斯くも甚しく財政難を訴ふるに至りたるかといふに、其の最大原因の一は、確かに右の第一の點、卽ち巨額の負債の爲めに多額の利拂を要するが爲に外ならぬ。從來のデフレーションの結果、民政黨內閣の云ふが如く、物價の低落すると同時に、若し公債の利拂も減少すれば論は無かつたが、物價低落の結果民間は不景氣となり、租稅や官業の收入急に激減したが公債の利子支拂高は毫も減じない。否却つて增加の傾向がある。これ財政の行詰つた大原因である而して此點に至つては、農商工業と全く同じ狀態にある。

◇

第二の點でも同樣である。農工業者は物價の割合に、勞働賃金が低落せざるが爲に困るといふ。政府でも全く然り。政府は低物價政策を執ると同時に官吏の俸給を引下げんと試みたが、全然失敗に歸した。而してデフレーション政策は先づ此點に於て頓挫を來したのである。唯民間の農商工業者は賃金といひ、政府は俸給と稱し、唯其の名稱に於て異なるのみである。

かくてデフレーションの爲め、疲弊困憊する理由に至つては、民間でも政府でも、全く同一である。若し吾人の從來屢々論述した如く、民間の經濟がインフレーション(通貨增發策)と、之れに伴ふ平價切下の爲めに救はるゝものとせば、政府の財政も亦同樣であらねばならぬ否、民間よりも一層大に救はれねばならぬ。獨り中央政府の財政のみでなく、地方の公共團體に於ても總て同樣であらねばならぬ。

◇

最後に吾人の一言附加へ置かざる可らざるは、最近に於ける爲替相場の變動に關してゞある吾人の從來論述して來た如く、我國の現狀に於て「平價切下の早晩免れず」といふ點に至つては、識者は概ね之れを肯定するやうである。唯問題は其の實行の時機に關するのみである。彼等は謂へらく、目下の如く爲替相場の亂高下してゐる際に、強ひて平價切下を斷行せんは、聊か危險である。今少し之れが落着いてから、其の切下程度を見極めて、然る後徐ろに斷行すべきであると。されど其は餘りに姑息な愚論たるを免れない。いふまでもなく我國の紙幣は今や不換紙幣である。爲替相場の亂高下を來すのは無論のことではないか。不換紙幣なるが故に、爲替の投機も起る。而して之れが爲めに時としては國際貸借の如何に拘はらず、人爲的に爲替相場も亂高下する。從つて若し「平價切下げが早晩免れず」とせば、一日も早く之れを斷行し、同時に金輸出を再解し、又同時に一日も早く兌換制度を恢復し、爲替相場の安全を圖るべきではないか。而して我國の經濟の安全を圖るべきではないか。若し然らずして此儘姑息の日を送るに於ては、我國の不換紙幣は今後益々增發され、其の價格は益々低落し、爲替相場も何處まで低落するや殆んど測知ることが出來ない。同時に從來の如き爲替相場の亂高下も到底免れることが出來ない。吾人は此點に就いて特に警告し置く。

滿鐵後任總裁　梶原氏就任を受諾

決定次第けふ發令

【東京八日發】滿鐵總裁後任に擬せられて居る梶原仲治氏に對しては軍部の一部に異論あり永井拓相は午後三時半より陸軍省に荒木陸相を訪問更に內田外相を訪ひ最後の懇談を重ねた結果陸軍においても承認を與へ內田外相もこれに諭をはさまず完全に三者の意見一致を見たので永井拓相は午後四時五十分官邸に梶原氏を招致就任交渉をなし同氏もこれを受諾した、よつて左の如く正式發令される事となつた

從五位勳六等　梶原仲治

南滿洲鐵道株式會社總裁被仰付

發令遲延事情　軍部との打合の都合

【東京八日發】滿鐵總裁に梶原氏を推すに永井拓相の手で決定し閣僚も大體贊成したが荒木陸相のみ拓相は八日中に發令を希望して居たが軍部ではなほ梶原氏推戴に異論あるものか荒木陸相より承知の電話來ないために八日の發令困難では軍部內部と打合せを要することがあるから暫く發令見合せられたものであつた、しかも永井あると

梶原氏略歷

同氏は北海道の人梶原兵三郞氏の二男で明治四年七月山形縣米澤市に生れ、明治十八年上京小學教員、夜學校教師、家庭教師等となり傍ら第一高等學校を經て三十年東京帝大法科大學英法科を卒業直ちに日本銀行書記となり三年間歐米留學をし歸朝後大阪支店、本店營業局に勤務し、同三十六年調査役に進み日露戰爭當時滿洲各地を歷訪視察、同三十九年大阪支店長に舉げられ日露戰役後の反動的不況に際して功あり、大正元年ロンドン支店監督役に轉じ在勤中歐洲大戰に遭ひ、戰後歐米の經濟上に於ける方針施設の根本的變革につき特に調査研究し大正六年歸朝と共に本店調査局長に舉げられ同時に聘せられて正金入りとなり同年井上準之助氏の正金副頭取となるや頭取に昇格、同十一年日本勸業銀行總裁に任じ昭和二年これを辭し現在は日本產業協會長、中央報德會及び學士會の監事等の任にある家族は元農商務省三井鑛山等の技師島田純一氏の次女ムメ子夫人(五〇)との間に一男二女があり長女春枝(二九)さんは岸清一郞氏の令息外交官岸偉一氏に嫁し次女玉枝さん(二六)と長男の正治君(一二)の兩人は尙家庭にある、令兄兵吉氏は北海道銀行旭川支店に勤務す

「『記錄保持者』としての梶原新滿鐵總裁」

迎へる社內空氣の和やかさ

滿鐵總裁ほどダークホースの飛び出すものはない。近來の總裁中比較的豫想の的中したのは山本條太郞氏だけで、他は早川、安廣、仙石の諸氏から內田伯に至るまで、ことごとく新聞乃至は世上の下馬評を裏切つた意外の人物であつた今度も內田伯が辭表を提出して以來、滿鐵總裁の後任に擬せられた人は應手はおろか兩手にも餘るほどだつたが、最後の瞬間に登場した梶原仲治氏が悠々とテープを切つて、見物人をアッといはせた。

◇

梶原氏確實說の出た八日の滿鐵本社は、どの室もこの話で持ち切りだが、肝腎の梶原氏自身について知つてゐる人はほとんどなく、秘書室の故事來歷通も匙を投げた。たまゝゝ廊下でぶつかつた石原洮昂顧問が學生時代の知識を持ち合はせてゐるだけで、社內にこんなに知人のなかつた總裁も珍しい。それだけに白紙で社業を見ることが出來るともいへる。

◇

個人的知識が乏しいので皆批評を控へてゐるが、政黨色の全然ない人であることは斷然評判がよい。また近年の總裁は安政、慶應の老人が多かつたが新總裁は明治四年生れで、明治時代出生總裁といふわけである。歲も六十二で、近來の壯年總裁だ　山本條太郞氏の就任時の年齡より一つ若い。それも社員の人氣の一つになつてゐる。

◇

純粹のバンカーが滿鐵總裁となつたのも新記錄の一つである。早川千吉郞氏は三井銀行その他に關係があつたが、しかし氏は實業家時代から政治に興味を持ち、原敬氏を陰に援助してゐた程で實質は政治家だつた。滿鐵の社業は今まで順風に帆を張つて進んで來、資金に窮する事は曾てなかつた。總るに今はなすべき事業は山程あるのに借金は次第にむづかしくなつてゐる。また、新國家の經營に要する資金も結局は滿鐵總裁が奔走してやらればなるまい。その時に生粹の銀行家が就任したのは適材を得たものといふべきだらう。

◇

滿鐵總裁は從來總理級又は超大臣級といはれ、日本の政界に名を知られた人物が据ゑられた。梶原氏の任命はこの近年の前例を破つたものでこの意味でも新記錄である。しかしこれはいづれは滿洲四頭政治を統一する前提であるとする見方も相當行はれてゐる。

◇

總裁の更迭と共に職制改正と淘汰はつき物で、從つて社內の人心も動搖するものだが、今度は意外に平穩である。それは昨年の大淘汰の後を受けたからでもあるが、いづれ四頭政治統一を前提とすればそれまでは根本的改制を行ふことがあるまいと信ぜられてゐるからである。

身長五尺八寸　偉軀、温容

恐ろしく人好きのする人

◇…石原重高氏談

梶原新總裁は全然畑違ひの人なので滿鐵社內にはほとんど知人はないが、洮昂、齊克鐵路顧問石原重高氏は鄕里を同じくし、學生時代に私淑したこともあり、最もよく其人を知つてゐる、石原氏は語る。

◇…梶原氏は山形縣もずつと北の秋田縣境に近い吹浦村に生れ幼時北海道に移住し現在も籍は同地にある、家が貧しかつたため少年時代から色々苦勞をし學生時代には苦學もされたらしい、時代には苦學もされたらしい、親孝行で有名な人で、何かの昔話の時學生時代の回顧をし、母親に會ふために遠い路を歩いて家に歸つた話をされたこともあつた

◇…身長は五尺八寸もあり容貌魁偉、一寸カイゼルといつた風采だが、顏は極めて温容で、恐ろしく人好きのする人である。堅實な實業家のタイプで責任感強く公平で私心がない、一言で盡せば人格者で、當時書生だつた僕らに「自分は常に自分の分を守り、分以上の大言壯言をしたことがない」と語つたことがあるが、この言葉でも判るやうに

好總裁　十河理事談

極めて謙遜な好紳士である

梶原氏とは東京の滿水會で時々會つて顏を知り合つてゐるだけでよく知らない、しかし氏は銀行家出身で金融事情に明るいから、これから資金を要する滿鐵としては極めて適任で好總裁を得たものとして喜んでゐる。

山崎總務次長談

大正八年、借款鐵道問題の件で當時正金頭取だつた氏と二回ほど會つたことがある、何分古いことで、はつきりした記憶はないが、その頃まだ書生風の拔け切らなかつた僕に對しても非常に腰が低く、丁寧な紳士といふ印象だけは殘つてゐる。

栗谷幹事談

梶原新總裁はどんな人かほとんど知識がない

總裁後任決定せず

首相に難色がある

(東京八日發至急報)永井拓相は八日午後九時齋藤首相を訪問滿鐵總裁後任は梶原仲治氏の外兒玉秀雄伯、樺山資英氏を加へ三氏中より選任するに決定

見本市參加者歡迎「日滿經濟座談會」(6)

日滿貿易の振興策

野添氏　私は今少し海關問題運賃問題に對し主要な點に關し簡單に申上げて見たいと思ひます、御承知の通り海關の接收は滿洲國が非常に大きな問題として居ります、單に滿洲國の問題でなく邦商側から見まして大きな問題であります、先般大阪の櫻田さんがお話になつたやうに海關の態度が非常に惡い、安東でも大連でも相當非難があるやうです、最も困るべき點はハルビンの櫻田さんが述べられたインボイスが非常に不完全であるから海關側でも、又奉天商工會議所では全國商工會議所にインボイスの改善方を屢々通達して置いたのです、インボイスが不備であると海關で不當評價をやる事が屢々あります、又海關において中味を檢査するため荷造りの不備から途中でいたみがあったり、又技術がある等の種々な事で在滿需要者が困る事が屢々見受けられます、之がため奉天に保稅倉庫を設置する事が必要であります、保稅倉庫を置くと保稅輸送が行はれ合理的に貨物の取扱ひが出來ます、この點に就て本年二月十七日奉天商工會議所においては議員會の決議を以て商標法、度量衡統一問題に併せて滿洲國並に日本當局に建議要望を致しました、滿洲國に對しては屢々折衝を重ねた所、滿洲國が現在の海關を接收する事が先決問題であります、海關接收は滿洲國を日本が承認することでなければなりません、この問題については日本でも衆議院において滿洲國を承認すべしと決議して居ます、一方において日本商工會議所は滿洲國承認に冷淡であります、何等態度を決しない、不都合ではないかと憤慨せらるゝ向があつたので日本の經濟組織及びその制度に種々な事情があるのであらうと甚だ僭越ながら立場を考へまして釋明を致して置きました、一方奉天商工會議所においては臨時滿洲國承認について商議員會を開催して決議しました、幸に有力なる皆さんがお出でになる事ですからこの機會に滿洲國承認を緊急大にして財界方面の輿論を喚起して頂きたいとお願ひする次第であります、滿洲國が海關を接收した際に日滿貿易にどんな關係があるか、先づ非常な變り方となり現在支那各地から滿洲國に入つて來る品物は新輸出で、この點が日本商品に不利な點でありましたが、海關接收に依つて日本品同樣外國品となるので競爭となるのであります、六年度の統計によると南滿三港の輸入は二億八千萬圓でその中日本の貿易は關東州を併せて一億一千萬で、支那人はどの位の勢力かといふに實に八千萬海關兩にして日本は卽ち四十パーセントで支那品は二十八パーセントで之が非常な變り方となるのではなからうか、滿洲から支那に出る一億程度のものが如何なる變化を見るか滿洲側の商人も考へやうに依つては大いに發展するものと思はれます、東支南部線の運賃の高い事は輸出入業者の一律にいつて居るが滿鐵の運賃も亦高いのであります、滿洲に木材が百五十萬石出るとして之が非常な高いものとなります一石當り假に十錢として十五億圓となります、之が現在の計算で約十七億圓位のもので木材一噸が長春から大連まで七圓二十五錢の運賃更に大連から大阪まで三圓かゝり、長春から出た木材に十圓二十六錢かゝる、それが北米のバンクーバから大阪へ來る米材は六圓程度である、かういふ事を考へて滿鐵の運賃は實際高い事を證明するに足ると聞かされましたが尤もと考へられます之がため滿洲から日本に向けられるものは相當安い運賃でなければならぬと考へられます此等の點から改善し又滿蒙の治安維持が行はれて始めて日滿貿易の振興發達が見られる事と考へます

下給社員の社宅

一傭員の妻

◇私は滿鐵一傭員の妻です、世の中には三度の御飯も頂けないものや缺食兒童の話もありますから社宅の不平などは我儘といはれゝばそれまでゞすが私共は今の社宅に不自由を忍びながら六年間も辛抱してゐる者です。

◇會社からの指定によつて住んでゐる社宅は冬分は全然日光が差さず、從つて疊は冷え、炊事場は凍り、水洗ひ水は使へないといふ有樣で御座います。

◇それも出來るだけ我慢してゐるのですけれどもそのため以前藥一服知らなかつた私が入院して漸く助かつたかと思ふと子供が入院し退院後も通院を續ける有樣で日給生活者だけに堪りません、日光の有難さがツクゞゝ思はれてなりません。

◇そこで一昨年社宅變更のお願ひをしましたが音沙汰なく、痺れをきらしてゐるうちに知人の社宅があきましたので又お願ひしたらアッサリと斷られ、昨年も亦本年も幾度お願ひしてもその都度情なく片づけられるばかりです。

◇よく聞くことですがお願ひの方法があるとか、一般の申出ではテンで問題にされぬとか、惡意的な批評もありますが、惡いことは知りつゝもそれすら半信半疑に思はずには居られません

◇現場勤めの私達傭人の家庭でも立派な社員の一戶と信じます。今少し下層社員の住宅について御考慮願へないものでせうか

お答へ　總ての社宅が皆完全ではないことは萬々承知してゐますが之は漸時修理し改善する他一時にと云ふわけには行きません、また社宅數が社員數より遙かに多いのですから或は不滿の事はあつても當分仕つて頂かねばなりません、社宅の空ひた場合の申込は病人、不具者の有する等の特別な事情のない限り總て給料と家族數とに依り一定の基準で採點しこれを公表し高點者に充當してゐます、投書者の場合も他に考慮すべき條件を有する申込者のあつたため適當と思はれてもお移し出來なかつた事情があつたのでせう、決してソンな情實などはありません社宅への不滿希望等はその爲に專屬の職員があるのですから遠慮なく直接當方へ御相談下されば充分納得の行く迄說明もし取計ひも致します(滿鐵人事課參事談)

尙早論を葬り市場案可決

八日の市會委員會

大連中央卸賣市場改組に關する小川市長案の市營單一制度可否を決すべき第八回委員會は八日午後三時十五分より市役所會議室に於て委員側今村委員長以下全員、市理事者側も小川市長以下全員出席

最初高橋委員と長濱社會課長との間に問答あり、いよゝゝ市營單一制度可否の討論に入り

高塚委員　市理事者の立案は最も

三理事辭任

八日發表さる

【東京八日發】滿鐵の木村、大森、首藤の三理事の辭任は八日發表された

木村鋭市　大森吉五郎　首藤正壽

依願免滿鐵會社理事

宇佐美所長談

使節一行　執政へ委曲報告

李文權氏送別會

大觀小觀

市況(八日)

株式

內地强保合

當市保合

錢鈔

日米不安　當市强保合

特產

北滿新貨　大豆弱含

商品

麻袋强含　綿糸小緩り

奧地市況

市場電報

神戸特產

銘柄	後場寄	後場引
大豆現物	四八〇	四八〇
豆先物	四二〇	四二〇
豆粕現物	一三八	一三八
滿洲小麥	二八三	二八三
豆油現物	四六〇	四六〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
一回東新	一四六五〇	一四六五〇
一回東株	一四七八〇	一四七七〇
二回東新	一四六四〇	一四六三〇
二回東株	一四七八〇	一四七七〇
五品	一五一〇	一五一〇
中物	一五一〇	一五二〇
先物	一五四〇	一五六〇
豆新	一七六〇	一七九〇
中物	不申	不申
先物	一八二〇	一八二〇

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
寄値	一四六六〇(東新)	二〇六〇(鐘紡)
引値	一四六七〇	不申
高値	一四六七〇	二〇一〇
安値	一四五六〇	二〇〇五

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
寄値	八六五〇	二四八〇
引値	八六三〇	二四八〇
高値	八六五〇	二四八〇
安値	八六〇〇	二四八〇
大株	六九一〇	六九三〇
大新	六一五〇	六一四〇
鐘紡	二〇一四〇	二〇一七〇
鐘新	八七八〇	八七六〇
東新	不申	不申
東株	一四八〇〇	一四七六〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	不申	不申

大阪期米

限月	後場寄	後場引
七月	二三九八	二三九〇
八月	二四四〇	二四三八
九月	二四六二	二四六〇

神戸期米

限月	後場寄	後場引
七月	二三八〇	二三八八
八月	二四三〇	二四三九
九月	二四六〇	二四〇五

東京期米

限月	後場寄	後場引
七月	二三七六	二三七二
八月	二四一五	二四一〇
九月	二四二八	二四二一

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
七月	一二九九〇	一三〇四〇
八月	一三一一〇	一三二三〇
九月	一三二九〇	一三三六〇
十月	一三三八〇	一三四六〇
十一月	一三四九〇	一三五五〇
十二月	一三六九〇	一三七〇〇
一月	一三八〇〇	一三八五〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
七月	五〇〇〇	五〇三〇
八月	四九三〇	四九二〇
九月	四八九〇	四九三〇
十月	四八九〇	四九三〇
十一月	四八九〇	四九二〇
十二月	四九一〇	四九一〇

家庭欄

言葉の變遷

◆…日常用ゐてゐる言葉も時代の變遷につれて色々變つてゐます、殊に結婚した男女の呼び方等は大變な變りやうです。

◆…江戸文學の研究家三田村鳶魚氏の發表によれば、現代、我々は結婚した婦人を誰れでも奧樣といふ名稱で呼んでゐますが、昔は旗本以上の大名の妻に限つて奧樣と呼んだもので、從つて奧樣と呼ばれる婦人の夫は殿樣でした、そして今の結婚した男性の呼稱旦那樣といふ階級の人の妻は昔は御新造樣と呼んでゐたものです。

◆…更に夫人といふ呼稱も近時しばしば用ゐられますが、昔は官位のある人の妻に限つて使はれた言葉で、今日のやうにザラに使はれたものではありません。

◆…夫婦が夫なり妻なりのことを他の人に話す場合以前はお互につれあひといひましたが、言語學の上からいつてもこの言葉は對等で非常によい言葉ださうです、今は夫からの言葉は別として妻の場合「タク」「ウチ」「ヤド」と呼びますが、これ等も割合によい方で、姓をいふのも近代的な明るさを持つてよい言葉です。

◆…更に召使に對して夫のことを妻が旦那樣といふのはまだしも、夫が妻を奧樣といふのや、支那人ボーイに妻が自分のことを奧樣と呼ぶのは少し變な氣がします。

雨季と樂器類
餘程こまかな注意を拂はねば自慢の逸品も滅茶々々になる
肝腎なこゝろがけ

滿洲……のやうな氣候や濕度の激變する地方では高價な樂器類をお持ちの方は常に周到な注意が必要ですが、わけても雨季を迎へた昨今は餘程こまかな注意を拂はないとあたらよい樂器もめちやめちやにしてしまふことがあります、ピアノ、オルガン、ヴアイオリン、セロ、マンドリン、バンジヨウ等の洋樂器はどれも木や布や革や金屬が使つてあり、しかも大がい膠づけになつてゐますのでひどい濕氣にあひますと木片や布片が膨脹したり、金屬の部分が錆びたり、膠がやはらかになつて接合した部分がはがれたりいろ〳〵な故障が出來るのです

濕氣……をさけるには先づ樂器の置場所に氣をつければなりません、ピアノやオルガンは窓際や外壁の際をさけておきます、もしどうしても外壁の際しか置く所がなければ壁から五寸位離して据ゑます、ヴアイオリンはサックに入れるかフランネル樣のものに入れて洋簞笥の中にでもかけておきます、雨の日や霧の日には窓を締め切つて外部の濕氣を入れないやうにします、しかし梅雨時のやうに連日雨が降りますといくら窓を締切つても何時か家の中までしめつぽくなりますからなるべくなら樂器類を一室に入れて火鉢でも置いて乾燥させれば申分ありませんといつてあまり火を入れすぎて夜晝七十度以上に上るやうでは却て樂器を惡くします、

樂器……も完全に他の室と隔離されるやうな室でしたら隙間をめばりして香爐のやうなものにフォルマリンをいぶして乾燥させれば最も理想的ですがこれは有毒瓦斯を發生するのですから一般の家庭ではちよつとむづかしいでせう、たゞ長い間締切つた家を明けるといふ樣な時には最もいゝ方法です、カラリと晴れたよい天氣には窓を開け放して外氣を入れることは大變よいことで一週間に一度位はピアノやオルガンの蓋をあけて（竪ピアノならペグルのところの蓋も外して）風を入れ毛ばたきか何かでかるく撫でて埃を拂つてやります、直接日光に當てることは

禁物……ですが鍵盤の象牙は長い間光線にさらさないで（しめて）おくと段々黄色くなります又鍵盤は手のあぶらがつくと變色しますからさはる前に手を清潔にして彈絡つたら揮發油で拭いてあとを乾いたガーゼでふき上げておきますと何時までも綺麗に保てます、よくアルコールを使ふ方がありますがこれは感心しません、樂器類は何時も埃をかぶせないやうにすることが大切で塵埃がたかりますとゴミ自身に濕氣や鹽分を持つてゐますから微細な部分にまで入つて行つて樂器の命を著るしく縮めます

よく……カバーをかけて安心してゐる方がありますが、カバーをかけるなら時々それを外して下を掃除しカバーも日光にさらして充分ゴミを拂はねばかへつてカバーのために小さいゴミの侵入するのを氣づかないで惡い結果を招くことにもなります、樂器を拭くには濡雜巾は絶對に用ひてはいけません、洗ひさらしのガーゼが一番よく絹物は却つて樂器を傷つけます

今一……つ御注意したいのは雨があがつたからといつてすぐ窓を開け放さぬことです、お天氣があがつても數時間位は水蒸氣がひどいのですから朝雨がやんでもおひるすぎ位までは開けてはいけません【山葉洋行三好氏談】

消燈してお寢み
夏の夜の主婦の常識

眞晝の暑さにひきかへて夏の夜の涼しさは大連市民をよみがへらせますが、折角自然が惠んで與れる涼しさも建築の關係上屋内にありてはこの惠みに與ることができず暑さに苦む者も相當あり、從つて窓を開けたまゝ寢むものが多くわけても疲れて點燈したまゝ寢む家庭を相當見受けます、右について石井大連警察署長は次の樣に注意してゐます

よく見ることですが一晩中點燈したまゝ寢まれる方がありますが定額燈で支拂上に何等影響を蒙らない家庭でも是非消燈を勵行されたいのです、夜中點燈してあるために通り掛りの支那人に限らず日本人でも室内を覗き見する事は容易で婦人の惡しき寢姿を見られたりする事は尠くありませんこの樣な事は卑しい考を挑發することにもなり、また點燈されてゐるため室内の事情がよく判り惡事を働くによい助けとなりますから消燈は忘れぬ樣にして相手に室内の情況を知らせぬ樣に心懸けて下さい

家庭顧問

物に飽きつぽく直ぐに疲れて頭痛を訴へる

【問】今春中學校へ上りました長男が昨秋あたりから急に物に飽きつぽくなり勉强をしてゐましてもすぐ疲れて頭痛を訴へますので耳鼻科や内科の先生にも診て頂きましたがその方面には別に異狀がないとのこと、いろ〳〵藥も服用させましたが一向效果がなくこのごろ時々小鼻の邊が大變いたいと申します、讀書をいたしますと直ぐ疲れますが別に近眼のやうでもなく、今春學校で眼の檢査がありました時も別段異狀がございませんでした、でももしかしたら眼の方から來てゐるのではないかと思ひますのでおたづね申上げます。【奉天やよい生】

眼精疲勞によるのでせう 專門醫の嚴密な檢査を
三根辰一

【答】學校の檢査で異狀がなかつたとすればトラホームもないでせうし相當な視力も持つてゐられる事と思ひます。しかしその他の點から考へますとどうも眼精疲勞のやうですから嚴密な屈折（或は視力）の檢査が必要と思ひます、きつと潜伏遠視か、或は輕度の複雜な亂視か、或は内直筋の故障のために視神經が疲勞して物に飽いたり頭や小鼻が痛んだりするのでせう、是非一度專門醫の嚴密な檢査を受けて、適當な眼鏡をかけるなり、身體の鍛錬や攝生に注意することによつてこの惱みを一掃することが出來ませう。

子供の古繪本で情・操・教・育
殊にいたづらッ子には妙です お母樣方お試しを

大切な お父さんの手帳に或はお兄さんやお姉さんが勉强の途中ノートを机の上に開けたまゝでも側において立つたものならそれこそ一大事きつと白紙には大膽にも何やら判らぬものが黑々と書き散らされてしまひます、お母さんが縫かけた着物をおいても、手近くに鋏をおいてどこかへ姿でも消したらおとなしい孃ちやんだつたら、縫ひ眞似位ですましますがきつと一寸元氣のあるお孃さんは、きつとお留守を失敬して大切な着物を斷つてしまひます、これほど子供たちは描いたり鋏を使ふ事が好きで鋏と、色鉛筆と紙を與へたらどんないたづらつ子も暫くはおとなしくなること奇妙です、各小學校も半休となりました、樂しい夏休みも目前にせまつて居ます、大廣場小學校櫛畑先生はお母さん方に次の樣な事を希望してゐます

子供は まづいなりにも繪を描いたり、鋏を使ふ事が最も嬉しいのです、各家庭には古い子供の繪雜誌が澤山あり、たまつてこれの置き場に困られる樣ですがこの樣な古い雜誌の繪を利用して貰ひたいのです、それには先づ畫用紙でも、洋紙でも構ひませんから、適宜の大きさに切ります、それにお母さんが一寸手傳つてクレイヨンか水彩畫で背景を簡單に書いてやります、これは繪雜誌にある景色でも、お母さんがうまい具合ひに考案されて子供の好きさうな背景を描かれてもよいでせう、それから雜誌の中にある人物、動物などお母さんが描かれたバックにはつて相應しいものを切りさせて指導しながら、子供にはらせますと、子供は非常に喜んではります、出來たものは子供室にはらせる樣にします

これは 店でもとめるものと全く趣きが變つてをり、子供の鋏使用の練習になるばかりでなく、情操教育に非常に效果あるものと信じます、斯うして季節に相應しいものを何枚も揃へさせて度々とりかへる樣にしますうちに小さい時から室内裝飾と云ふものに興味をもつ樣になるのです

お人形さんの家具
簡易に出來る

梅雨時となつて外にも出られないときの手藝として小さい可愛らしいお人形さんの椅子とテーブルでもこしらへませう。やさしいんですから、誰方にでも出來ます。

◇木の板を三片、これは一寸お兄樣にでもお手傳ひして頂いて切つて頂くとよう御座いますれ。半吋位の厚さで八吋四方のもの一枚これはテーブル用、四吋四方のもの一枚のと、巾四吋縱一吋のもの一枚づゝ、これは椅子用、他に一寸釘（曲尺で一寸ですから約三吋、頭のあるもの）十本を用意します、その他紅ガラと紙やすり。

◇テーブルから始めませう。白木では物足りない方はマホガニー色に塗りませうか。先づ八吋四方の木の面に紙やすりをかけてよく磨いて下さい。紅がらは少々でいゝのですよ。水で溶いて赤すぎますから墨汁を少し加へると落付いたよい色になりますから木にぬります。乾いたらよくふいて下さい白い蠟燭で光澤を出せば、なかなか凝つたものになります。裏の四角に上手に釘をうち込みます。これがテーブルの足のつもりですから、平均した高さに、勿論テーブルの表面に先が出たりしないやうに。

◇次は椅子、テーブルと同じやうにマホガニー色に塗つて下さい縱一吋のものが背になりますから兩側半吋づゝの所へ釘を差し込んでしまひ、その先を四吋四角の板へ打込みます。テーブルと同じやうに裏の四方に椅子の足を打込み出來上りました。

◇きれいなお洋服の殘り布で小さいテーブル掛けとクッションをこしらへてごらんなさい。さても素的なお人形さんの道具が、こんなに簡單に出來ました。

新式飛行機の失敗
シンシキヒコウキノシツパイ
後藤草二作——フジ図案画
(8) カヘルの音樂會の卷

滿日各地版

活版　石版　滿日社印刷所　請印刷

東邊道北部の匪賊 益々勢力增大

海龍在留邦人婦女子や鮮農 領事分館に避難

【奉天】瀋海沿線各地には既報のごとく大刀會匪の猖獗により目下一萬數千の避難鮮農が集つてゐる海龍方面も種々謠言が飛び、同地在住民も動搖しつゝありて在留邦人婦女子その他三十四、五名及び鮮農二百餘名は目下海龍領事分館に避難集合中である、尚海龍北方一帶に約六百名の匪賊が蟠居して居り六日海龍公安大隊長が部下四百名を引率して討伐に出動し一時北方に擊退したが匪賊の勢力は旺盛である南方一帶には約一千四百の匪賊が各所に散在して數日來北進の狀勢にあつたが其の中約六百が六日拂曉から海龍に向け行動を開始し目下海龍南方四邦里の王家林子に進出せるを以て海龍領事分館では北山城子枝隊に來援を求めて來たさ

僅か十二名で匪賊を擊退

奉山線で我軍死傷

【錦州】七月六日午前八時頃北鎭守備隊の菅原曹長以下十二名が溝帮子に向ふ途中北鎭南方十六キロの地點孟管子に於て約二百名の匪賊と遭遇し猛烈なる白兵戰を展開必死の奮鬪の結果約二時間にして敵を西北方山地に擊退することを得た此の戰鬪に於ける我が軍の損失は左記の如し

卽死者四名重輕傷者八名（何れも姓名目下不明）で敵は三十有餘の死體を遺棄してゐた

尚此の報に接したる北鎭守備隊及び溝帮子田上枝隊は直に出動した

於保枝隊の示威行軍

【遼陽】瀋海沿線剿匪のため出動中の鐵嶺守備隊於保枝隊は西安縣城を狙ひつゝある兵匪ありとの情報に接して四日朝西安縣に入城し縣長以下縣政要路者と會見し午後全軍を率ゐ縣城附近一帶に亘つて堂々の大示威行軍を行ひ大いに皇軍の威力を發揮したるが滿洲國民は何れも皇軍來に喜び熱誠溢るゝ歡迎の意を表した

…に變裝して瀋海沿線各地に潜入當地方の擾亂をはかつてゐるさ

某高官を逮捕

【安東】輯安縣の某高官は去る二十九日輯安から汽船で鴨綠江を下航し安東に上陸したが水上警備の私服憲兵は擧動不審と認め監視中王克禮と僞名し支那旅館茂興園に投宿した事を確め其後引つゞき內査の結果、同人は今回輯安縣方面の擾亂に乘じ約一萬元の官金を某銀行より受取り直に北平に向け高飛びの準備中であつた事が判り二日日本憲兵分隊に逮捕されたが官金は目下同隊に於て保管中である

鳳凰城に匪賊頻々

【鳳凰城】七日午前二時頃數十名の匪賊鳳凰城東門外劉、佟、門、姉の四戶を同時に襲ひ主人劉が逃走するのを見た賊は劉を目がけて發砲した此銃聲に公安隊は匪賊襲來さ知り直に城壁上に散開して其の方向に射擊を開始したので賊は人質女三名を拉致し發前嶺方面に逃走した此匪賊は頭目李玉華の部下なることが判明したが李は部下百名を有し最近山洞溝、李家堡子夜田家堡子田玉壽外二戶を襲ひ人質三名を、黃嶺子陳某外二戶を襲ひ…人質三名を拉去した…各地に蟠居し暴虐の限りを盡し居るものであるさ、また同…

奉天に流れ込む瀋海沿線の鮮農

七日は四千名突破か

【奉天】瀋海沿線から避難來奉せる鮮農は五日現在で三千三百五十名の多きに上り尙六日夜の如きも多數の鮮農が奉天に流れこむ有樣で七日は四千名を突破して居らうと云はれてゐるが、かくの如く避難鮮農は增加するばかりで當局者も之が救濟に苦心してゐる、食ふに食ふものなく住むに家なく着るに着物もないこれ等鮮農は果して何處に行くことか……

學良の密使

【撫順】當地滿洲人間に專ら取沙汰されてゐるところによれば、學良の密使二十人が最近匪賊行爲人ひこれも人質三名を拉去した

撫順に殺到する悲慘な避難鮮農

伸びゆく靑田を捨てゝ匪賊を逃れ撫順へ〱

【撫順】刀匪、義勇軍其他匪賊の橫行暴戾行爲に堪え得ずして、新賓（興京）淸原、柳河、海龍、山城子等瀋海奧地瀋海沿線各縣下より撫順に避難して來る奧地鮮農は通化事件以來、鐵道或は徒步にて陸續として殺到し、當地鮮人民會に於て一時の世話を與へた避難民だけでも六日まで已に四百四十九戶、二千四百四十九人の多數に及び尙每日少い日でも十數戶多い日は數十名も避難して來てゐる、而し彼等は何れも奧地で水田其他の農耕に從事してゐる者で、折角延びゆく田畑を見捨着のみ着のまゝ身を以て脫出し來たのであるが、中には避難途中匪賊に襲はれて妻や娘を凌辱され或は親兄弟を殺傷された者等悲慘なもので、避難民等は安然地たる撫順の民會に着くや俄に緊張の氣が弛み民會前の舖道に老弱男女打疲れ死人の如くなつて眠るのが常である【寫眞は民會前に着いてほッさしてゐる避難鮮農】

一鍬毎に雄々しくも若人 樂土を建設

大和民族の血に燃ゆる彼らが奉天の乃木村を訪ふ

【奉天】滿蒙へ滿蒙へ……潮を渡つて滿洲進出に運命打開と最後の運命を開拓すべく移住した內地の農民…至誠一貫乃木將軍を崇拜し德を慕ふ乃木講の若人達は河西將軍を村長に滿洲に移住農民の施設建設計畫を樹て昨年十月六日第一班六名を先發として三回に亘り廿人の在鄕軍人が老將軍を先頭に雄々しく奉天郊外東大營の附近に大和民族の血に燃える樂土建設に汗と脂の奮鬪を續けてゐる、一本の鍬が滿蒙の原野に打ち下される靑年の力はやがて來となり拳となつて日本の生命線を如實に開拓して行く雄々しいものがある

東大營

兵舍の西北に兵舍の一部を改造して作られた乃木村の部落が僅か造りの農村となつてゐる、附近百町步の開墾地は村長河西將軍と農民が僅かの資金で購入した新しい土地である

小豆の小さな芽が部落民二十名の血を含んで靑々と伸びてゐる顏面に汗の玉をつけて鍬を手にし大地に立つこの部落民こそ大自然の懷中にはつきりと浮彫に似た姿を描き崇高な宗敎人にも似た乃木將軍の誠志に一念を打ちこんで淚ぐましい働きを續けてゐるのである

部落民

の糧食解決を擔當し命脈さのみを持つた人は部落民の住宅を建設するなど相互扶助と共榮の赤心を滿蒙開墾の第一步として前者に立ち黑ずんだ手で土を耕してゐる、土地と氷の急激な變化に慨嘆と努力を打ち込んで…失業者建築家等々あらゆる職業を經驗し靑白い手にペンを握つた人は

に豆の收穫は素晴らしく小豆、大根と次ぎ〱に蒔かれる廿歲臺の前途有爲な在鄕軍人を主體として今年中は原始民族にも似た大家族主義に立て勵り來年度は米作に着手すると河西將軍は部落民が修築した薄暗い村長室で語る

各自が

旅費を工面して渡滿し疲弊のドン底にある農民の生活打開の一步を滿洲に見出した…の製造をも計畫してゐる、來年までには旅費を貯蓄し家族を呼びよせて滿洲の土にしつかり立脚し日本の生命線を實際に守備する決心でゐる、やがては滿洲國部落民と合同して模範的な農村を作りたい考へで今年の成績を見て本格的な內地農民を移住させたい…冬季は副業として豚の飼育と加工をやりハム、ソーセージ…

泥醉したしたゝか女にとんだ「コレラ」さわぎ

安東市內大騷動の卷

【安東】五日午後零時三十五分北一條通警第七三號橫道路上に斃れた二十四、五歲位の支那人女が嘔吐してゐるのを發見した巡察中の警官は時節柄「コレラ患者だ」と思ひ込み早速本署に通報すると共に交通遮斷の上石炭酸で附近の消毒を行ひ且つ近隣六九號より七三號まで十五戶五十三人に就いて檢疫を行つたが、柴田保安主任、小島囑託醫の來檢によつてコレラ菌なきことが判明ホッと安堵の胸を撫で下ろした、取調べた處右の女は山東省生れ當時七道溝北第四區居住の潘增儀妻于氏（三〇）で六月二十八日來安したものであるが五日午前十時頃夫婦喧嘩を爲しヤケになり支那燒酎をしたゝかあふりそのまゝ外出して前記の場所まで來た時足腰立たなくなり橫臥して嘔吐を催してゐたものである事が判明、時節柄一時は大騷ぎを演じたが「飛んだナンセンス」だけで濟んだ事は先づ〱結構であつた

貨車時間短縮で通關の惱み

スピードアップの齎した安釜輸送貨物の受難

【安東】日滿貿易促進のため去る一日から實施を見た釜山、安東間の直通貨物列車は從來のダイヤグラムをスピードアップして實に廿四時間の短縮を實現し荷主、運輸關係から非常に好評を受けてゐるが、餘りのスピードアップの爲め貨物對書類の統制がされなくなつた、といふのは從來着荷前二日位先着してゐた書類によつて通關が行はれてゐたものが廿四時間の短縮に今度はそれが反對となつて書類より荷物の方が先着乃至同着して通關事務及び通關後の處置に非常なる喰ひ違ひを來すといふ珍現象を生じるに至つた、これが爲め六日安東驛貨物係では電話を以て龍山鐵道局と打合せたが、書類送附のスピードアップも併行すべく具體的對策につき協議する事となつた

鮮內に歸還

【撫順】撫順鮮人民會では奧地避難鮮人で鮮內鄕里に歸省を希望する者には汽車賃五割引其他の便宜をはかり可及的に歸省せしめてゐるが六日第七回までの歸省者は累計六十二戶百八十四人である

旅順料理屋業者 料理の値下斷行

支那町方面も値下げ

【旅順】不況と夏枯れの淋しさで行き詰つた料理店業者も打開策の一端として今回料理の値下げ方を出願し當局も大に考慮の上適當と認むる迄の値下げ許可を爲す事となつた、それによると從來の會席五品附が一圓五十錢、七品附が二圓五十錢、九品附が三圓五十錢であつたが一圓四十錢、二圓三十錢三圓二十錢となり更に支那町料理店方面は各種共十錢宛の値下げを行ひ小鉢物は左の如くである

品種	舊値段	改正値段
付出し	三〇	二五
刺身	五〇	五〇
吸物	三五	三五
燒物	四〇	四〇
煮出し	五〇	四〇
蒸し物	五〇	四〇
水物	二五	二〇
酢物	四〇	四〇

お酒は五錢引である

撫順に製藥會社

瀋海線の藥草に目をつけ 健康相談所も設置

撫順城附近の官有地を卜し近く資本金五十萬圓を投じて一大製藥會社を設立するといふ計畫がある、東京日本橋區岩附町株式會社鳥井商店主鳥井淸之氏は目下在奉天森川進氏を代理人として撫順縣公署に右製藥工場設立許可の申請中で認可次第着工、完成の上は一般家庭藥、醫用藥、化學藥品、工場藥、衞生材料等を製造し、富山藥の販賣方法に倣つて全滿洲に販路を開拓する筈で、一方これと同時に專屬醫師を置き健康相談、無料診斷等の附帶事業も行ふといふ、而して右計畫は由來撫順地方瀋海沿線一帶の山野には擧て藥草が豐富であるといはれてゐたので、這般來同社の專門家が實地調査したところ事實藥用の草根木皮が豐富にあることが判つたゝめであるといひ實現を斯待されてゐる

武田聯隊旗手の莊嚴な告別式

長春駐屯部隊で

【撫順】撫順附屬地の對岸渾河撫…

小學生の努力で松樹枯死を免る

瓦房店公學校の美談

【瓦房店】松樹附屬地松樹公學校の周圍の山々六町步一萬本の綠の松は四月上旬頃から害蟲の爲め枯死せんとしてゐたので山路校長は是れを見かねて或る日校庭に於て朝會の際兒童七十八名に對し（人間が病氣に罹れば醫者にもかゝり藥も飮むが松は可愛想に毛虫の餌じきになつてゐる）と植物愛護の念より悲痛の訓話を試みたところ痛く兒童の心に感動せしものか放課後自發的に暇さへあれば害蟲驅除につとめ一日多きは二石その後の毛虫を驅除したので最近漸く蘇生新芽を出して來た、是れを耳にした越智地方事務所長は生徒の美擧に感激し學用品を贈つて褒彰した

鐵嶺小學校の校歌生まる

宮永訓導作詞＝園山氏作曲

【鐵嶺】鐵嶺小學校では擧てより創立二十周年記念日までに校歌を制定すべく計畫中であつたが今回宮永訓導作歌を採つて校歌とし大連の園山民平氏に作曲を依賴した結果漸く完成したのでいよ〱來る二十日の記念日までに全校兒童の合唱し得るやう目下猛練習を續けてゐる、校歌は左の如く鐵嶺の土味豐に兒童の向學心を織込んだものである

一、榮え行く聖代に生れて
　　惠みなき稜威照る里
　　滿洲の野に希望いだきて
　　我等學べり

二、聳え立つ龍首の山と
　　美はしき柴河の水の
　　偉いなる啓示かしらみ
　　日日に勵まん

三、鐵嶺のその名負ひつゝ
　　鐵はなん身をも心も
　　日の本の永久の光輝を

食料雜貨檢査

あつく希ひて

【奉天】奉天署では時節柄管內における食料雜貨店の飮食物等の檢査をなす必要あるに鑑み六、七の兩日に亘り臨檢を行つたが不良品が意外に多數現れたので係官も驚いてゐるが、兩日間不良で沒取したものはサイダー、ラムネ、シロップ、罐詰、日本酒等で衞生室はこれ等の不良品で山をなしてゐる尙今後も隨時臨檢を行ひ管內における飮食物の不良品を一掃することゝなつてゐる、又一般市民に於ても之が購入の際注意されたいさ

沿線往來

▲栗原彥三郎氏（代議士）七日來奉
▲板東幸太郎氏（同）同上
▲關東軍航空官陸軍航空兵中佐加藤正義氏は航空用務を帶び六日來鳳卽日安東に向つた

『結核患者の福音 安價な內服藥

臨床實驗の素晴しい成績

大阪市立衞生試驗所の山口博士が發見

貧しい

我國の結核患者は概數百十五萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は逐年增加しつゝあり、十五歲から二十五歲にいたる死亡者中二割以上は結核によるといふ寒心すべき有樣で、これが適應藥としては有馬、太綱兩博士の注射劑A—Oの如き優秀なものも發見されてゐるが、今回大阪市立衞生試驗所長代理醫學博士山口縫夫氏により從來作られたことのない內服フオルマリン製劑が發見され近く學界に發表されることゝなつた。

動物試驗中の山口博士

山口博士は結核患者の大多數が貧困者であるにも拘はらず從來の藥が高價であり、かつ特効劑によつては患者の體質により用ひ得ぬ場合がしば〱あるのを慨し、副作用のない安價な內服劑を

目標に

大正十二年ごろから專心研究に從事してゐたところ、結核菌を包んでゐる類脂肪體を透して菌に作用し、猛烈な消毒力のある劇藥フオルマリンに着目し、如何にすれば無害でこれを人體內の結核菌に働かしめるかにつき苦心慘憺、遂にフオルムアルデヒードを或種の蛋白に化合せしめるときは人體に無害で、しかも血液內に吸收されて後も殺菌力を失はぬことを發見し、その後數年間にわたる動物實驗の結果この製劑を用ひるときは病菌を注射しても

腸臟結核にも結核病巢を極度に少くすることを確かめ、いよ〱臨床實驗に入つたが果して素晴らしい好成績を收め、全治至難とされる痔瘻などにおいても數週間で膿は止り、從來エルボンでなくては止らなかつた結核特有の熱もばつたりなくなつたので、更にA—Oの發見者大阪市立刀根山結核療養所長太綱博士、大阪市立電氣局病院長池口博士らにも臨床實驗を依賴し、これまた好成績を收めたゝめ山口の

頭文字

をとりイプシロンと命名し近く學界に發表の運びとなつたものである。

「餓ゑさせるな」の父の訓言が動機

山口博士は語る

「正式に學界へ發表するまでは困るんだが—勿論イプシロンを用ひたからとて病狀により全部治ると決つてゐないが、從來のものに比べ安價で容易に服用できるのが特色だ、僕の父は田舍の醫者であつたが「醫者は病氣を治すため患者を餓えさせてはならぬ」と常にいつてゐたのが貧困者の多い結核患者への藥の研究の動機だつた、僕のまづしい研究が人類の幸福に多少でも貢獻し得るなら何よりだ」

この藥を實驗した池口博士は「數人の患者に服用させたが非常な好成績で副作用の危險はなく、內服劑だから服用もたやすく、患者への福音だ」

また太綱博士は「僕の實驗例では腸結核患者にイプシロンを服用させた結果膿はとまり熱も下つて近く全快するだらうと思つてゐる、山口博士のやうな篤學の人だからこそこの困難なアルバイトを仕上げたので、學界のため大きな功績といはねばなるまい」

皮膚膿

瘍を作らず、

實驗した二博士の賞讚

右は昭和六年二月十八日大阪朝日新聞記事全文

大阪商人單獨で 積極的に滿洲國進出計畫
北滿の場外取引も可成り好成績
鈴木大阪産業部調査課長談

【奉天】先般奉天において開催された滿洲見本市に出品の內地各府縣商人は見本市閉會後多くは出品の見本を携へて新京、ハルビン等北滿各地を持ち廻り取引を結んだが一行と共に同行北滿視察より六日夜奉した大阪産業部調査課長鈴木連三氏は語る

見本市 を引揚げて主な府縣は大てい前後してハルビンまで行つたやうですが成績は可成りよく北滿においての場外取引も相當あつたやうです、ハルビンの商況をみるに大きな滿洲側商人は大變疲弊して目下のところ見込ありません、軍隊や邦人が相當入込んでゐるので小賣は相當繁昌のやうでこの方面の小量づつの取引はあつたやうですが酒房も休業狀態ですからこの地の卸商相手のまとまつた

取引は 當分見込みありません內地商人も今度の見本市までた滿洲視察の結果滿洲國における嗜好なり流行なりが漸く分つたやうですが大阪の川口に在る支那商人が引揚げてから從來日滿貿易の過半を占める大阪商人は特にこの際川口商人を經ぬ積極的進出を企てゝゐますが今後は多分川口支那商人は再び昔の如く復活せず大阪商人の進出によつて直接取引となるでせうたも川口の支那商人を經ば爲替の

危險は 免れますが滿洲國においては中央銀行が出來て幣制統一をすることであり金と銀との動きはあつても昔の如く奉天票暴落の如き心配はないので大した心配は要りません、滿洲の購買力については私共のきゝましたところでは匪賊の被害による農作物不作に因るよりも出來た農作物の販路如何に因るものではないでせうか、滿洲全體からみれば匪賊の被害の地域はほんの僅かだし又視て廻つても植付は相當してゐるやうですから

鞍山

若葉對鞍山 陸上競技 けふ午後擧行

鞍山體育協會陸上競技部對大連若葉軍との第五回定期陸上競技大會は來る十日午後一時より鞍山グラウンドに於て開催される事となつた、新陣容を整へた鞍山軍は先に强敵遼陽軍を見事に斃したる勢ひを以て毎日炎天下に猛烈なる練習を續け必勝を期してゐる、因に前年度迄の成績は二勝二敗で今年こそは天下分目の戰ひである、當日の役員及び競技種目と鞍山のメムバーは左の如し

▲審判長久留島秀三郎▲決勝審判黒川、福永、藤竿、前田▲跳擲委員濱田、竹內、松尾、奧平▲出發合圖三宅▲時計係志村、菱垣▲監察員土倉、上野、米倉野尻▲記錄一本木、稻本▲監督古田傳一▲主將齋藤良司▲總務員中野、小枝▲八百米永田、今津、戶田、市川、上野、本田▲走高跳吉村、三富、佐藤、池田齋藤、小枝▲砲丸投辻、中野、加藤、直江、吉村▲四百米上野、佐藤、三富、南里、本田、小枝▲走巾跳池田、佐藤、柴田、齋藤、直江、片山▲槍投吉村、辻中野、平岩▲千五百米戶田、今津、市川、原口、永田、上野▲圓板投辻、吉村、加藤、中野▲八百リレー小枝、三富、佐藤、池田、吉村、齋藤

以上十種目で各競技のチャンピオンは二名づゝ、得點は一等四點、二等三點、三等二點、四等一點であると

庭球と野球

鞍山體育協會庭球部は大石橋軍を迎へ十日午前十時より獵公園コートで試合を行ふと

◇

鞍山野球部も撫順野球部を迎へ同日午後一時よりグラウンドに於て試合を行ふ筈である

夜店を開く 來る十五日から

鞍山輸入組合で豫てより計畫中であつた夜店は愈々來る十五日より始められる事になつた、場所は敷島町正隆銀行支店西側より家事講習所裏一帶の空地を選定された

電氣展 南滿電氣支店も小規模の電氣展を開催するので殊に奉仕前後後に依りイルミネーション其他電飾設備をなすので各商店の申し込も相當有り納涼に最も良い試みとして相當人出を見るべく全市民に期待されてゐる

虎疫かと騷ぐ

大連營口に眞性虎疫の發生で鞍山人の神經を極度に尖らしてゐた矢先五日午前三時頃北一條町三〇一ノ六伊藤正助の妻小派(二七)氏が突然嘔吐を始めたので滿鐵醫院から內科佐伯醫員直に往診をなしたる處コレラの疑ひありとて交通遮斷をなし附近便所の消毒やら一時は大騷ぎを演じたが午後八時再び佐藤內科醫長の診察檢便の結果食あたりと判明したので市民衛生當局者は漸く安堵の胸を撫で下した

瓦房店

コレラの豫防

最近大連營口等に於てコレラ發生し更に蔓延の徵候あるに鑑み六月四日午後二時より市民俱樂部に於て北條甲斐小野村石井關原小川、谷各委員出席衛生委員會開催コレラ豫防について左記事項の具體的協議をした

一、豫防注射を爲すこと
一、檢病的戶口調査をなし早期發見に努むること
三、乘降客に對し檢診をなすこと
四、宣傳ビラ配布のこと
五、患者發生の場合は當分金經店の滿鐵社宅空家に收容すること
六、野菜類の消毒藥を各戶に實費で配布之れが勵行に努むること
七、各戶殺蠅劑を撒布し徹底的驅除に努めしむること
八、プールへ當分閉鎖すること
九、下水溝の施設なき家屋は一定の溜溝を施設すること
一〇、不良便所及塵芥箱等改修方督勵のこと
一一、不良獸肉販賣取締をなすこと

保安衛生主任

最近大連營口に於てコレラ益々猖獗の傾向にあるので從來猪田警務主任兼務であつた警察の保安衛生事務は時節柄重大性に鑑み七月一日附で北條警部補主任となり事務の刷新を計ると

消防演習擧行

六月五日午後一時より瓦房店消防演習があつた定刻モーターサイレンの相圖で組員四十八名警察署管庭に集合保安官の消防器具點檢後牧田警察署長演習の想定の下に滿鐵醫院南側空地に於て豫行終つて水壓の檢査をなしたる後第三假避に分れて消火栓の檢査をなし消防

撫順

永安臺プール

永安臺大人用プールは修理のため使用を中止してゐるが、一兩日中から開く筈である、尚十日開催の豫定であつた水上選手權大會は十五日以後開催すると

遊覽切符發賣

撫順驛では一日から安奉線の清遊好適地たる橋頭行遊覽乘車券を發賣してゐるが、九月三十日迄日曜祝祭日及びその前日には二、三等に限り五名以上三割引、十名以上四割引、二十名以上五割引の割引乘車券が發賣さるゝので一般に續々利用されたいと

中央銀行支店

官銀號撫順支號は一日から中央銀行東字撫順支號と改稱し、又邊業支號も中央銀行業字撫順支號と稱してともに營業してゐるが、同一市內に同一系の二支店があるのは面白くないので、近く合併することゝなるであらうと

鐵嶺

鄕軍軍事敎練

鐵嶺在鄕軍人分會では來る十八日より一週間の豫定を以て毎日午後五時より二時間づゝ會員中の未敎育者に對し軍事敎練を施すと

家族慰安映畫

鐵嶺滿鐵社會係主催の第二回十六ミリ映畫公開は來る十一日晩滿鐵クラブにおいて兒童並びに家族慰安の趣旨の下に開催する由フキルムは全部で十三卷現代劇や漫畫や喜劇もあり鐵嶺を終つて十三日晩は新臺子で公開すると

錦州

警察官の增員

當地領事館巡査上野、園田兩氏は大連に轉任と決し後任として巡査六名及び巡捕二名が奉天より本日午後七時四十分着列車にて來任しこの增員を得た領事館警察では驛前及び金家屯に派出所を新設し巡査一名及び巡捕一名を交替にて勤務せしめることになつた

熊岳城

熊岳城附近 荒し就縛

數ヶ月前より邦人、滿洲人家屋の差別なくピストル强盜自轉車泥棒等をほしいまゝに働き熊岳城附近を騷がせた三人組の賊は當地警官捜査の結果五日午前四時五十分日新街三十七號地李恩三方玉新堂に於て寢込みを襲ひ難なく捕縛したが、右犯人は蓋平縣東紫家屯鄉昨生(二八)蓋平縣熊岳城南三家子王文元(二二)蓋平縣熊岳城內范不忠(二七)といひ目下取調中である、今回捕縛に就ては其間中原警部補を始め鹿屋刑事各署員一同の苦辛一方ならずあらゆる手段を講じて右犯人を捕縛した事は當地警察署の大なる手柄として一般居住民より深く感謝されてゐる

四平街

公會堂建設促進運動へ

地方多年の懸案だつた公會堂建設促進のため山添尚江、鶴見文世、林寬一、伊藤新八、桂輔三、田中佐重郎氏等は五日午前十時半の急行列車にて赴連した

けふ庭球大會

體育協會庭球部主催の下に來る十日午前九時より公園コートで本年最初の庭球大會を開催、殊に當日は個人競技優勝者あり商店島屋運動具店より見事なる銀製大カップの寄贈があつた

大石橋

毎月十五日に 清潔デー實施

流行地の營口を控へたる當大石橋に於ては極力萬全の方法を講じてこれが侵入防止に不眠不休であるが本月より毎月十五日を期し一齊に清潔檢査を施行することに決したが當日は當番警察官をして嚴密なる檢査を施行するとその標準は邸宅の周圍、物置、塵芥箱、便所其他不衞生不潔に亘り易い場所の寢具衣類は日光消毒を施すことに一般注意肝要でお互傳染地帶の居住民として自發的に勵行されたいと警察當局は語つてゐた

金州

金州市民會の正副會長決定

大金州市民會設立に當り各部より選出された委員の第一回役員會は五日午後七時より民政署樓上會議室に於て全委員出席の上開かれたが先づ問題の正副會長決定から始まつたが幹市民會長加世田彌二郎氏を會長に副會長本丸弘氏を副會長に推擧する事に滿場異議なく可決、兩氏の承諾を受けた結果兩氏共快諾を與へたので茲に正副會長は確定した尚理事は推擧された新會長から其の席上に於て地方側より松尾佐市內外綿より德納季生の兩氏を推薦承諾を得た、顧問は役員會に於て左の五氏を推薦した

△民政署長安永登△警察署長寺尾莊吉△內外綿支店長南日良吉△金州醫院長堀內正重△滿鐵囑託岩間德也

增員警察官

五日奉天署より來任せる巡査及び巡捕の氏名左の如し

巡査村上正人、野中竹次郎、落合長男、林田慶次、田原節夫以上五氏巡捕于希祝、關連魁の二氏で新設さる金家屯派出所には今野順吉除桂林巡捕の兩氏驛前派出所には有山落合兩巡査が夫々勤務することになつた

小學校海水浴 金州小學校四年以上の海水浴は絕好の快晴に惠まれ八日午前九時から西海岸海水浴場で行はれたが父兄の加はるものもあり盛況であつた

虎疫豫防注射 コレラ流行に鑑み金州醫院では七日、八日の兩日間第一回の豫防注射を行つたが次回は十三、十四日であると

桑田家寄附 驛前桑田洋行では故主久助氏の一年忌に當り市民會慈善部に對し金五十圓の寄附を爲した

安東

大和校プール

大和小學校のプールは全校兒童待望の裡に工事進捗しつゝあつたが低學年用のプールは既に立派に完成しアク拔きの爲め滿々と水を湛えて小學童連を誘惑してゐる、これに隣接した上級學年用のプールも水を入れるばかりとなつてゐるが十日頃盛大なプール開きを催す豫定なので全校兒童が水に親めるのもあと四五日となり其の日を待ち焦れてゐる

普蘭店

虎疫豫防注射

普蘭店警察署に於ては去る五日防疫會議を開き各種事項を指示し一般市民に注意を喚起せしめたが營口其他に於ける虎疫の猖獗油斷なり難しとなし來る九日午後一時より該署講堂に於て希望者に對し豫防注射を行ふ旨各部局に通達し勸誘方依賴する處あつた

旅順

けふ納涼開き

旅順市としては思ひ切つた計畫といはれる黃金臺納涼開きは愈々市民の大なる期待裡に今九日から舉行されるが既報の煙火の打ち揚及大アーチ雪洞の燈火は日沒と共に實行せられ呼物の盆踊は特に今年始めての催しだけに濤、五花連中は勿論、世話人委員及び市民有志約二十名合計七十餘名は圓陣を作つて華やかなる場面を現出する事となつた

小學校の星祭

旅順第一小學校では開校以來年中行事の一つとして情操敎育の一端として每年星祭を開催して來た、七日は恰度その七夕祭當日なので各敎室には生徒の手で色紙、短冊紙細工など竹笹代りにアカシヤの枝につるし手工品の黃瓜野菜の數々が供へられた、祭は森訓導の「星の傳說と七夕祭」に始まり童話手品及肉彈三勇士のページェント等あり和氣堂に滿ちた

市廳舍建築費

旅順市役所新廳舍建築問題は其の後、市當局に於て建築資金捻出方に就き種々研究中であつたが此程正隆銀行より總工費二萬圓を年八分で九月、十一月の兩回に借入る事に內定した因に償還期は明年六月で近く具體案折衝の筈

旅順放送

▲去る六月八日白玉山招魂祭に中央町內會から出た餘興團は各方面で貰つた御祝儀金七圓を此程少年團青市街隊へ寄附した

▲第一小學校の水泳は來る十一日から二十三日迄十二日間每日午前十時より正午迄黃金臺に於て開催されるが參加兒童は四年生以上

▲旅順一小父兄會では七日午後一時から集會を催し學校側と來る十八日から二週間黃金臺で行はれる海濱聚樂開始に就き協議會を開催した

▲旅順消防監督黑田吾一氏轉勤に就き後任には司法の小關虎吉氏が就任した

▲其筋の命によりカフエーパーの改造も愈々實施されるがその第一着はマツキンで隣家の角、元森菓子店跡へ擴張大ホールを增築し面目を一新する

▲着任した關東廳理事官金井温治氏は七日田原屬案內にて各方面を歷訪挨拶を述べたが鶴子宮民政署長に擬せられてゐる

▲臺北大學附屬高等農林學校學生三十餘名は松本敎官引率の下に七日來旅關東廳及戰跡見學

▲江口關東廳商工課長は來る十日水產物販路擴張の要務を帶び北滿旅行の筈

▲旅順醫師會では七日夜奉天轉任の長谷川博士送別宴開催

▲黑田吾一巡査は七日午後四時三十五分發列車にて出發

キング

夏期特大號

見よ！堂々誌界を壓する大計畫大特輯！！

大評判特輯 現代名士講談

▲永井柳太郎と野田大塊……尾崎士郎
數奇なる緣から政黨政派を超越して生涯不變の親交を續けた二大政治家の面目！感激胸を衝く名講談！

▲菊池寛と床春さん……加宮貴一
見よ！今を時めく文壇の大御所、菊池寛氏と貧乏床屋の春さん老夫婦を繞る聞くも床しい人情講談

▲林檢事總長兄弟涙の握手……橋爪健
兄弟書を竝べて法曹界に志し、艱難、辛苦を突破して今日の大成功！兄弟愛の發露、萬人の感涙を絞る名講談

(永井拓相)　(林檢事總長)

▲修養講話 私の見た不思議な夢……大藏大臣 高橋是清
▲教訓道話 手淨ければ……大僧正 道重信敎
▲處世雜話 實生の楓……本社社長 野間清治
▲魚つりの心理……永田秀次郎
▲我が處世の信條……山本英輔
▲野間會發會式の盛況……大川平三郎
▲偉人の名言……ウイリアム・ピット

一問一答 名家に秘訣を聞く（評判特輯）

●演說上達に就いて一番大切な事は何でせうか……(答)大臣 永井柳太郎
●貴方は一職工の何處を見込んで大工場長に拔擢されましたか……(答)王子製紙社長 藤原銀次郎
●これからの農家はどこへ目をつけたら成功するでせうか……(答)報知新聞 山崎延吉
●將棋から見た外交交渉の秘訣は何でせう……(答)八段 木村義雄
●社員店員はどんな心掛が必要でせう……(答)三越常務取締役 麻生誠之
●良人を出世させる妻の心得は何々でせう……(答)博士夫人 米田和歌

▲大入滿員 漫画大レヴユー館

一流漫畫家總出動の大賑ひ、出るへ／＼珍案妙案新計畫揃ひの漫畫二十數頁に亙る大特輯

▲我等が朝鮮同胞の聲（朴春琴代議士外二氏）
が、朝鮮同胞を代表して家へた憂國熱誠の大論文

▲成功執務法二十ケ條
成程是だ！と思はず卓を叩かずには居られぬ立身昇進法

人氣花形●映畫俳優大座談會

東西各社の一流男女優出席！！
面白い失敗談や惱ましい思ひ出話、血涙滲む苦心談や將來の抱負、撮影所の內幕や俳優間の秘話等滅多に聞かれぬ珍聞奇談續出、面白い事實に面白い

新掲載！大評判の出世小說 シグナルは青だ

谷孫六先生苦心の大力作！
この工夫、このやり方！斯うすれば誰でも成功せぬ筈はない
彼のどこが出世の原因となつたか、彼はどういふ動機で金を儲けたか、彼はどんな經營法を執つたか、之れを見れば出世の秘訣、成功の近道、利殖の呼吸がよく分る

漫談落語小ばなし大會

▲小噺 鳥と鶏……▲漫談 甚公と碁石
▲漫藝 好運襲來……▲落語 屁代り
▲落語 鯉どろ……▲漫談 選擧ナンセンス
▲小噺 忘れもの……▲落語 あて字
▲落語 粗忽……▲漫談 野球と內閣總辭職
▲漫談 ボーナス……▲漫談 千人針
▲談 タク……▲漫談 お江戸の仇はナ
▲落語 圓物風景……▲漫談 名前
▲落語 乘客……
▲小噺 害醫者……▲落語 大きな佃煮
▲落語 節約

好敵手・同僚互ひに語る

各界の代表的人々が、互ひに好敵手に就て赤裸々に語る、一字一句肺腑を衝く興味と懸淋の大特輯。

▲演劇＝俳優 中村吉右衛門・俳優 尾上菊五郎
▲圍碁＝七段 鈴木爲次郎・七段 瀨越憲作
▲劍道＝範士 持田盛二・範士 高野茂義
▲柔道＝五段 須藤金作・五段 牛島辰熊
▲映畫＝及川道子・川崎弘子
▲水泳＝高石勝男・鶴田義行
▲琵琶＝高峰筑風・橘旭翁

食卓漫談

▲特報 輝く產業大博覽會
▲學校美談『噓から出た眞』
▲漫畫ユーモア これは〳〵大會
▲味へば味ふ程値打のある話

〔香山莊主人〕
お茶、紅茶、コーヒーに就ての面白いお話です。特に婦人方には見逃す事の出來ない記事です

オリンピツク豫選 マラソン大血戰記

全國民待望の裡に神宮外苑、六郷私鐵二十六哩のコースに於て行はれた代表的選手驚選大競走！必死の覺悟で出場せる全國粒選りの二十四選手が追ひつ追はれつ火花を散らす大奮戰！胸がワク〳〵する血涙の大記錄！！

(權泰夏選手)　(大庭二郎大將)

痛快壯烈 日本軍は何故強いか＝陸軍大將 大庭二郎
硝煙彈雨の間に赫々たる武勳を樹てられた大將が此の疑問に對して何を語つたか？興味橫溢、讀血湧き肉躍る縱橫談

世界哲人傳 苦難の大文豪＝加藤武雄
幾多の戰役に出征し、詩人として劇作家として又政治家として全生涯を人類愛の爲に捧げ、輝かしい業績を成就したユウゴオの一代記！感激胸を打つ大名篇！！

愈々面白くなつた大評判の名講談！ 勇士 龍造寺大助

幼君を護つて同志と共に悲壯な大活躍をする美男の勇士！戀あり勇あり、義あり涙あり、面白い事天下無類！

▲長篇小說 未來花……菊池寛
美しい姉妹に又々人生の危機！二人の女には死ぬ程戀され數人の武士には夜晝狙はれる美男の惱み

▲美男俠客 振分け小平……長谷川伸

▲血淚戲曲 空閑少佐……眞山青果
上海事變の最後を飾つた悲壯の武人空閑少佐の死を描いて悲壯痛絕、涙なくして讀めぬ名篇

(空閑昇少佐)

▲現代小說 白夜は明くる……久米正雄
▲美男美女 薩摩飛脚……大佛次郎
▲仁俠戀愛 菊五郎格子……子母澤寛

▲處女哀話 青春無情……三上於菟吉
▲連載漫畫 愉快な連中……田河水泡
▲冒險綺談 海龍號……東日出夫

◎名士揮毫色紙及び色紙掛 壹千個大懸賞

素晴しい大幸運をゼヒお當て下さい。ハガキ一枚で誰にも出來る面白くてやさしい大評判の懸賞です。

特選五大傑作

▲田園哀話 蠶飼ひの歌……正木不如丘
▲豪商異聞 錢屋五兵衛……橋爪彥七
▲探偵綺譚 マカロニを食ふ男……花岡健二
▲豪勇悲壯 熊谷十郎左……山本周五郎

純情美談 愛を越えて（西田鷹止）

あゝ、闇に咲く女にもこの純情！見よ！亡き姉に代つて自ら淪落の淵に身を沈め、未知の一青年に數年間學資を貢ぎ、目出度く學業を成就させた可憐な女性の一念！一讀魂の底迄清められる愛と涙の社會大美談！

面白くて爲になる讀物

▲一行知慧袋……▲名僧の戶籍調べ……▲面白い繪統計
▲意外な感激……▲常識力だめし……▲蠅と拳闘家
▲天の聲地の聲……▲愛國俚謠行進曲……▲心の持ち方
▲洒落くらべ……▲ある露店青年……▲上原元帥の逸話
▲腦の驚異……▲萬人熱狂娛樂館……▲金言名句集

海と空と山の 冒險探檢大座談會

驚異驚嘆の體驗談！！

名士執筆 隨筆隨感想

▲古武士の風格……森田草平
▲蘇峰先生……池田林儀
▲理想……市川源三
▲永久に青年の心を……岡田三郎
▲暑中見舞に答へて……山崎延吉
▲大切なもの……青柳有美
▲食事のとき……河井醉茗
▲神の惠みの金貨……小平國雄
▲駱駝……天沼俊一
▲南國情緒……昇曙夢
▲或る就職希望者……宮田修
▲パラソル……若山喜志子
▲桃太郎の遺蹟……谷本富

▲奇拔滑稽ビックリ盡し ▲キング傑作笑話選

播種した水田を捨て東邊道の鮮農避難
續々と奉天に向ひ引揚げ來り 現在四千名を突破す

東邊道一帶の兵匪、大刀會匪等の跋扈跳梁益々猖獗を極め、ために海濱沿線海龍、朝陽鎭、北山城子濛原の各地へ避難せる鮮農は一萬五、六千の多數に上り今後益々增加し少くとも三萬餘に上る見込みである、現在東邊道一帶には三十萬餘の鮮農が在住して居り滿洲事變後は何等の影響もなく暮して居たが今回の匪賊討伐が徹底的に行はれざりしため却つて大刀會の猖獗を極むるに至つて鮮農は至る所に於て慘害を蒙り金品食物は悉く掠奪され食ふに食なく全く悲慘な狀態となりその上原地に踏み止まつて居れば虐殺される恐れあるがため折角播種を終へた水田をも見捨て〻、安全地帶へ引揚ぐるの止むなき情勢に立ち至つたものであるが、目下の處沿海沿線には未だ適當な避難者收容救濟所もない爲め奉天へ向つて避難する者續出し七日現在で四千餘名に達しこれらは舊迫擊砲廠跡其他に收容中であるがなほ增加の形勢あるため總領事館、總督府派遣員、居留民會、警察等の關係當局は連日に亘り對策協議中である【奉天電話】

徹底的治安回復が何より先決問題
森島領事對策を語る

右に關して森島領事は左の如く語つた

避難鮮農救濟に關しては相談中である、朝鮮總督府出先きの方も外務省の方針も大體一致して居るが經費の問題になると中央と折衝する他ない、只心配なのは播種を終へたま〻放棄して來て居るので今年の收穫が出來るや否やで若し出來ないとすれば大變な問題となる、又現在では東邊道一帶の鮮農が動搖してゐるので愼重に方策を考慮しなければならないと思ふ、要するに先決問題は徹底的治安の回復でそれが遲いか早いかゞ問題でその措置をとるべき時期は來るものと思はれる、東邊道一帶には從來地方流通券が使用されて居り現在ではそれが暴落したのと匪賊の橫行に依り各店も仕入れを手控へ居るを以て自然日常雜貨は缺乏しルピークキン一個が十五錢砂糖及鹽は殆んど倍額の騰貴を見て居るので全般的經濟狀態は疲弊のドン底に在る、根本問題は匪賊の討伐であると同時に經濟的復活が重要問題で之は日本側のみでなく滿洲國側も大いに考慮すべき事である、避難民は奉天では迫擊砲廠其の他に收容中であるが、大體の方針はなるべく現住地との關係を斷たない所で適當な仕事をさせる事が出來れば原地に歸還せしめたらこれに越した事はないが、目下奉天に居る避難民は滿鐵及び滿洲國側の土木工事其の他に使用して貰ふ樣に折衝中で其他勸業公司の農場の草かり等に二三百名使用して貰ふ事になつて居り其他の對策に就いては目下相談中である【奉天電話】

匪賊討伐で萬事は解決する
長尾出張所主任談

朝鮮總督府奉天出張所長尾主任は左の如く語つた

奉天には目下四千餘名の避難鮮農が押寄せて來て居るので連日に亘り對策協議中である、又原地に於いても成可く奉天へ來ない樣に努力してゐるが濛海沿線に居る避難民は列車が着くや否や驛員並に警官の阻止するのも聞かずに列車に飛び乘りそのま〻奉天に來る者が多いので濛海線當局でも困つて居る次第である、今の所では勸業公司の農場三千天地に相當の人數を割當て〻貰ふ事となつてゐる、又滿鐵並に滿洲國側の土木事業にも振當て〻貰ふ樣に交渉中である、具體的方針に就いては考究中である、朝陽鎭、山城子等の如き軍隊の居る所は比較的靜謐であるが其他の危險區域から引揚げて來た者でもなるべく原地に近い所に歸へしたいと思つて居る

奉天に避難中の鮮農（元迫擊砲廠にて）

北山城子に收容所設置
奉天總領事館にて救濟具體策を協議

どうしても原地に歸へれば人の親しみ土の親しみがあり避難民も他の土地で働くよりもその方がよいと思はれる、要するに先決問題は徹底的匪賊の討伐で之が出來れば萬事は解決するものである【奉天電話】

七日午後二時半より奉天總領事館に於て居留民會、朝鮮總督府派遣員並に其他關係者が集まり避難鮮農救濟方法に就き協議をなしたが具體的方針は更に協議を開く事として大體に於いて濛海沿線には更に奧地より七千乃至一萬人の者が避難して來る筈なるを以て取敢ず原地に近い北山城子に一萬人位收容し得る收容所を設置する事に決定し、その經費は外務省より支出する事として適當に避難者を收容し奉天に收容中の者も成可く山城子へ歸還せしめる方針に決定したが尙事情あつて歸らない者は近く着手される奉天瀋河間の道路工事其他草取人夫等に振向けられる事となつた【奉天電話】

避難鮮農總數

東邊道一帶盤石、金川、輝南、柳河、新賓、海龍の各縣から避難來奉せる鮮農の總數は左の通りである

六月廿九日廿六戶、百五十八人
同三十日七十三戶、四百三十九人、七月一日百三十戶、七百十一人、同二日十九戶、九十一人
同三日八十八戶、五百廿六人
同四日百四十三戶、八百二人
同五日八十八戶、五百二人、同六日百四十二戶、八百五十九人

匪賊討伐
濛海沿線のわが軍出動

濛海沿線の大刀會匪はさきに奉天守備隊の討伐により奧地に逃げこんだが討伐隊の歸還後再び勢ひを盛返し跳梁を極め、それがため鮮農の避難するもの數千を數へるに至つたのでわが軍は再びこれを討伐し同地方を平定するため獨立守備隊第〇隊〇〇〇名は天谷隊長自ら指揮して八日午後二時臨時列車で市民の歡呼に送られ勇躍清原に向つた【奉天電話】

白旗塞附近に匪賊來襲掠奪

八日午前五時頃金山好の指揮する兵匪約三百名は白旗塞東方勝塞子を襲擊し鮮人海水鍋の長男を人質として拉去し大掠奪を開始し更に白旗塞の日本警察官出張所を襲擊すべしと揚言しつ〻あり白旗塞居住民は陸續として避難し警察官は本署に急報するとともに應戰準備を整へ本署も於然勢如何によつては百名餘の救援部隊を出動せしむべく諸般の準備を整へたが滿洲國公安隊も各地の警備力をこの方面に集中せしむべく卽時活動を開始し緊城から騎馬隊五十餘名が出動形勢緊張してゐる【撫順電話】

守備隊全滅

【新京八日發】北滿鮫河新站に於いて同地守備步兵〇〇隊第〇隊の一個小隊は匪賊の包圍攻擊を受け全滅した

桑港で練習 龍田丸の選手

【桑港七日發】オリムピック一行は龍田丸で快晴をとり今晩は同時[illegible]

遞信省から新國家へ 海路四名來任

滿洲國政府より招聘され遞信省より撰拔され新國家官吏として其の手腕を振ふ事となつた滿洲國交通部電務科長羽根田久一氏、同工務科長岸本俊治氏、郵務司住川五之七氏、同內海二郎氏の四名 新しい希望に燃えて八日入港はるびん丸で來滿、船中夫々語る

遞信省からは二十六名新國家入りをしたが他のものは朝鮮廻りで行きました、建設國家の最初の仕事と云へば矢張り遞信事務なぞもその一つなんですから赴任匆々忙がしい目を見ると思ひます、今明日旅大を廻りますが北行して奉天に一兩日滯在の上新京に參ります（寫眞右から內海、住川、岸本、羽根田氏）

支那選手出發

【上海八日發】劉長春並びに指導員宋君復は本日午前十時プレシデントウイルソン號でロスアンゼルスに向け出發した

具合が良い昨夜は二週間振りで良い寢心地だつた」と語り元氣に朝飯を濟まし九時半陸上はケーザースタヂアムに、水上はノースビーチプールへ出掛け久し振りで思ふ樣練習を行つた、午後四時からは若杉領事のお茶の會に招待され一同打寬いで歡談した

砂糖の密輸入を徹底的に取締る
疑ひある荷物は檢査

最近關東州內の砂糖の密輸入が著るしく增加し關東廳警務局では極力規定方針により取締を行つてゐるが、なかなかその目的を達せず益々增加する模樣があるのでこの際徹底的取締を行ふこと〻なり疑ひのある荷物は自動車並に馬車に對しては既に發表された規則により嚴重なる取り調べを行ひ、若し密輸の事實を發見したる場合は嚴重處分し、更に差し押へ物品に對してはこれを一應海關に引渡し合法的な處分をなすこと〻なり近く警務局保安課より各署へ通達すること〻なつた

安東にも怪患者
邦人が吐瀉

安東大和橋通四丁目會社員桜戶一郎（三〇）は八日午前三時頃吐瀉したので醫師の診斷を受けたるにコレラの疑ひあり安東警察署では滿鐵側と協力し直に消毒し保菌の有無を培養檢查中、當局ではコレラ注意患者として警戒してゐるが傳染系統等全く不明で或は食當りではないかとも云はれてゐる【安東電話】

營口は計卅名

營口における眞性コレラ患者は七日夜と、八日朝に各一名發生、合計三十名となつた

負傷兵を乘せ吉林に到着
爆彈を投下された臨時列車危地を脫る

七日夜長敦線新站で負傷した兵士六名を吉林醫院に輸送のため臨時列車が吉林に向ふ途中、老爺嶺、六道河間一八四キロの地點に差しかゝつた時突如左側の山間から同列車目がけて爆彈二個を投下したそのため客車は小破したが人員には大した負傷者もなく列車はその中を勇敢に突き貫きて八日午前十時吉林驛に到着した、なほ列車が襲擊された現場は列車通過後匪賊のためにレール數本を外されたことを發見直に守備兵掩護の下に係員修理のため現場に急行した

內地の水害
發電所流失

【松本八日發】當地方一帶豪雨のため河川氾濫し浸水家屋數百戶に達し軍隊出動警戒中市外里山邊村中央電氣發電所は第一から第四迄發電不能となり舍屋五棟は流失した

名古屋の浸水

【名古屋八日發】八日午前二時から降り出した豪雨のため市內低地一帶は泥土と化し浸水戶數一萬戶に達した

琵琶湖增水 逢坂山國道崩壞

【大津八日發】豪雨のため逢坂山國道は又復崩壞琵琶湖は五尺餘增水湖畔の水田も數百町步浸水した

大阪の水況

【大阪八日發】七日夜來の豪雨の

帝大生遭難

【國府津八日發】八日朝八時四十分富士山麓山中湖畔帝大寮に避暑中の帝大學生九名が舟を浮べ遊んでゐる內暴風雨に襲はれ顚覆したので附近の村民救助に向ひ五名を救助したが、他の四名は行方不明となつた

長春丸救助作業は一ケ月

長春丸遭難現場にある芙蓉より球廳への打電によると八日午前八時

上諏訪全滅

【東京八日發】七日から八日にかけての豪雨は關西地方殊に京阪神始め長野愛知郡馬等本州中部から關東地方一帶を襲ふ所となり各地方に莫大な被害を與へ上諏訪溫泉ため大阪、阪急、阪神の三驛から梅田驛にかけ浸水曾根崎署附近は路上二尺に達し朝のラッシュアワーの際は大混亂を來した、尙東海道線、山陽線、關西各支線共運轉系統は滅茶苦茶にされた

引續き逮捕 ハルビン共產黨事件

【ハルビン特電八日發】濱江關における共產黨手入によつて多數の黨員が治外法權を利用して巧に潛行運動を續けてゐたこと判明し滿洲國警察は八日も引續きそれぞれ領事の諒解を得てドレイフス商會（ファンス）店員三名、ワッサルド商會店員二名を逮捕したの如き全滅狀態に陷つた

少女使節吹込のレコード「建設へ、建設へ」
學生機が齎し執政へ献納

【東京特電八日發】日本學生航空聯盟は滿洲新國家祝賀を兼ね、日滿學生交驩のため早大と明大とを代表としてフイアット機及び義勇第十號機を使用し、九日午後零時半、代々木練兵場發、一路新京に向ふこと〻なつた、此擧に對しコロンビア蓄音器會社では音樂による日滿親善を企圖し、滿洲國少女使節吹込の「五色の旗と日の丸」「建設へ建設へ」の歡迎歌レコードを右學生機に託し執政溥儀氏に献上することになつたと

那須丸現地着直に救助作業にかゝつた救助器五十臺、その他救助器具を持ち居る見込で尙一隻の救助船を必要とする作業期間約一ケ月を要す天候よく海靜かである

水道掃除日割

大連民政署水道係ではこの十日より十八日まで左記日割を以て水道鐵管の掃除を行ふ

▲十日 伊勢、磐城、濱速、吉野各町、月見ケ岡、星ケ浦
▲十一日 西通、大山通、佐渡、駿河、愛宕、濱速、吉野各町、星ケ浦、小松臺、水明莊
▲十二日 奧、飛驒、吉野、濱速愛宕各町、水明莊、黑礁屯
▲十三日 東鄕、武藏、飛彈、松林、濱速、敷島、愛宕各町、監部通り、小平島
▲十四日 山縣通、淡路、敷島、紀伊各町、周水驛
▲十五日 山縣通、加賀、摩耶兩町、寺內通、周水子より甘井子
▲十六日 第三埠頭、第四埠頭、榮、山城、兒玉各町
▲十八日 甲埠頭、第二埠頭、第一埠頭、北大山通、兒玉、乃木汐見、濱各町

岡中尉より謝電

林忠次郎特務曹長以下二十二名の遺骨は八日朝無事福島縣石城町四ツ倉驛に到着したるに付岡中尉より本社宛左の謝電があつた

八日遺骨無事着く、貴社の御高配を深謝す皆樣にお傳へを乞ふ

靑聯代表

滿洲靑年聯盟母國派遣代表關利重氏は八日本社を訪ひ今回の代表派遣に關する言論機關の後援を謝する所あつた

滿日海水浴場
暑さ知らずの水明境 海へ海へ我等の小平島へ

愈よ十日より開場

バス 黑石礁始發午前六時半終發午後八時半 小平島始發午前六時終發午後八時

市外電車を黑石礁にて下車、それより滿電バスにて風光明媚な旅大道路を縫ふて二十分にして滿日海水浴場に到着する、會場には無料休憩所、婦人脫衣場、洗滌場及其他陸上附帶設備あり水面の施設も萬遺漏なきを期してゐる、會場內には本社特設の賣店ありて日用品を低廉に販賣する、海水浴に魚釣に或は干潮時には淺蜊、うに、あわび等子供にも容易に取られるので樂しい夏の一日を送るには相應しいところである。

黑石礁と小平島間 バス片道十錢 電車切符も通用します

のんびりしたテント村

市外海濱生活の最好適所そこにスマートなキヤンプが立並ぶ大連は勿論滿洲各地の我が愛讀者の家族的簡易避暑に便するため施設されてゐるが、村人のためにラヂオの夕やレコードコンサート等の催しのほか子供達の爲めにも土俵設備や少女雜誌等も備へ付けて慰安することになつてゐる、用意としては寢具と身廻り品さへ持參すれば生活必需品は場外賣店にて安價で得られる、交通至便にして會社の通勤通學にも不便を感じないから親子大自然の山と海に身も心も打込んでのんびりと暮すには理想的である。

希望者は收容力に制限あるので本社事業部テント村係（電六三二四八）に至急申込んで下さい

大形（六、七名用）一週間 四圓
小形（二、三名用）一週間 二圓

安樂椅子

けふは少し方面を變へて支那の奇習「冥婚」の話

支那の田舍には未婚の男子は死んでも祖先の墳墓に埋葬する事の出來ない習慣がある。ために最近塚水縣に死人同士の結婚といふ支那ならでは見られぬ奇話がある。

◇

塚縣の北關に萬延禎と呼ぶ廿四歲の青年が最近死亡したが妻帶前である故祖先の墓所に葬る譯に行かない、家族の者は何か好い工夫は無いかと考へた末同村で高文華といふ十八の娘がこの二月に死んだことを思ひ出し揚菓た媒酌人として死人同士の結婚話が進められた。

◇

高の母も娘の死後葬る者が無い寡婦であるからこれを承諾し高家では延禎の姪を嗣子として愈々葬式を行ふことになり娘の死骸を掘出して萬家から迎娶のため家族が行き、高家の親族は墓前で送親の式を行つて延禎の靈柩と共に祖塋へ埋葬したさうである。

曙の鐘 (339)

倉田潮
河野想多畫

決闘（一）

あけみは家を出るさ、最寄りの自動電話に這入つて、淺草のよもぎに電話をかけ、平津を紹介してくれた禮を云つた。

「いゝえ、私の方から御禮を申上げるところですわ」

よもぎの聲は驚きを含んでゐた。あけみは押し返して禮を云つてから、

「私、その平津さんに最一度逢ひ度いのですが、住所を御存知でしたら教へて頂き度いと思ひまして」

「それが決して平津さんは住所を申さないので御座いますのよ」

「さうですの」

さ困つてゐるさ、

「でも、三日に一度は私の方に見えますから、今度見えたらまたお宅を御訪ねするやうに申しますわ」

「何卒、さう御願ひ申し上げます」

さあけみは電話を切つたが、あてにして來たよもぎも住所を知らないのに呆然さしてしまつた。

街には夜がたけてゐた。晝の暑さは涼風に洗はれて、露店の草花は晝さより風をしのぎ乘てゐるやうだつた。

「ああ、惡夢のやうな日だつたわ」

さ呟いたが、あけみは其の惡夢の見殘りの熱が風にさめて行くのを感じながら、初めて己のヒステリックな行爲を馬鹿らしく思つた覺めて考へて見るさ、平津のもさを訪れるのは荒川の云ふ通りほんさに怖ろしい危險なことであるかもしれない。命を投げて火を慕ふ夏虫の愚を學ぶよりも、春木や由太郎のかすかな光で滿足するのが悧口なやり口であるかもしれない

「憧憬は、ロマンスはつひに求められないのか」

あけみは寂しくさう呟いて、家にかへりかけた。屋敷街の穴のやうに暗い道が幾度も曲りながら、なえ疲れたあけみを導いて行つた美しい夢に弄ばれた後の彼女は、體のしんも冷たくなるほど寂しくこのまゝ一人冷たい床に這入つて寢ることを考へるさ、滅入るやうな氣持がして來た。とは云へ、荒川は見るさへ厭はしく、由太郎はもう來ないにきまつてゐた。

「何處か外によいところは……」

よいところは——此の大都會のよいところは——裏面を知つてゐるなら、よい面白いところは際限りなくあるに相違ない。それがまだ見つからず、知れないだけなのだ。では、ロマンスの延長さして、一人でそのよい場所を見つけに行つて見ようか。アドベンチユアを、アドベンチユアをして見ようか。

「さうよ、火だわ。私は火がなくてはゐられなくなつたのだわ」

彼女は憑かれた者のやうに呆然さ呟いて踵を返した。

再び賑やかな通りに出るさ、圓タクをよんで悍然さ「銀座へ」さ命じた。自動車は夜の街を突つ切つて疾驅して行つた。夏の夜の街には二人づれの幸福な男女が並んで歩いてゐるのが時々眼に止つた

あけみは春木さ結婚した後に二人手をさつて街を歩くことを夢想して見たが、今は何の興味も覺えなかつた。墳墓である結婚生活に入る前に、出來るだけ人生の面白さをなめておき度いさ思つたゞけだつた。

銀座におりるさ、あけみは目あてもなく、夜店に賑はう街をぶらくさ歩いて行つた。そして、疲れるさ豫て名を聞いてゐるバアやカーフエに這入つて冷たい飲み物に口をうるほしたが、客は總て愉快さうなのに彼女一人は異邦人のやうに寂しかつた。

最後のバアに這入つた時、彼女は寂しさをまぎらさうさしてキユラソオを注文した。さ、その隣にジロジロさ見てゐた大學帽をつけた和服の學生が盃を持つてひよろくさ立上つて、

「あなたの美しさの爲に乾盃します」

さ云ひながら、一人で高く捧げた盃を飲みほした。

新刊紹介

▲滿洲華商名錄（奉天興信所發行）昨秋事變以來の華商には根本的の動搖があり、加ふるに事變大勢において終熄せる今日渡滿するもの日を追ふて激増してゐるが、在滿者並びに渡滿者にとつて最も望多い華商の如何を知ることは必須條件であらねばならぬ、編者はその意味においてこの大事業に着手したのであるが、恰度大見本市が六月二十四日より奉天に開催されたので各方面からの勸めによつて中途刊行したものである、急いだために哈爾濱、大連等二、三含まれてゐないところが幾分意に滿たない點であるかも知れぬが第一回の華商名錄であり今後に傳はるところが多い、さにかく事變以後の華商の動きを限られた範圍乍ら急速に纏めたことはその勞苦を多としたい（定價二圓、發行所奉天淀町八番地奉天興信所發行）

けふの放送

大連 JQAK 七月九日

▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後七時三十分　ニュース
▲滿洲童話「高粱の花環」山田健二
▲ピアノソロ「シユウマン作、カーニバル」照井和子
▲義太夫「甚太平記白石噺吉原揚屋の段」彈語り鶴澤叶治郎
▲浪花節「水戸黄門巡遊記」桃中軒村雲
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 七月九日午後六時三十分（富士山の夕）

▲富士山を語る座談會（靜岡縣富士驛より中繼）出席者內務省囑託柴田常惠、中央氣象臺技師佐藤順一、淺間神社宮司鈴木松太郎、合力顯芳野幾太郎、古老（八十三歲）富士信造、富士驛長小田切與平▲富士民謠（一）富士山歌（二）富士を讃へる新民謠集、唄小ふさ、新駒さだ子、伴奏黎明音樂團

第四回　滿日特選碁戰

先相先先番　四段　長谷川利博
三段　島村寶

—【12】—

●二二一ト十五　○二二二ヘ十五
●二二三イ七　○二二四リ十六
●二二五チ十六　○二二六ホ一
●二二七カ一　○二二八ソ一
●二二九ホ六　○二三〇ヘ五
●二三一ニ一　○二三二ニ五
●二三三イ十七　○二三四イ十六
●二三五ホ一　○二三六ヘ二
●二三七ニ八　○二三八ハ八
●二三九ハ五　○二四〇ヨ五
●二四一ヨ六　○二四二レ三

二四四手終り

對局者の感想

黑曰く　二二一は劫材が違ひます　黑二二九となつては此の樣です　此の碁は一二九あたりから寄手がまづかつたです

白曰く　最初大變な損をしたので　いけないと思つてゐました

滿洲日報
七月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

滿鐵總裁の後任に梶原仲治氏內定
藏相は考慮すると回答

(東京八日發)八日午前九時半閣議開會前首相官邸において荒木陸相、永井拓相、內田外相、山本內相、柴田翰長等滿鐵總裁後任問題協議の結果元勸銀總裁梶原仲治氏を推すことに內定したが齋藤首相は考慮する點ありとして卽答を與へなかつた

【東京八日發】齋藤首相以下荒木、山本、永井、內田五相會議で滿鐵總裁に梶原元勸銀總裁を推薦するに內定、永井拓相より閣議缺席の高橋藏相に諒解を求めたが **高橋藏相は暫時考慮すると回答**した、結局梶原仲治氏に決定の見込である(寫眞は梶原氏)

【東京八日發】滿鐵總裁後任問題に關し八日首相官邸における五相會議にて元勸銀總裁梶原仲治氏を推薦することに內定し、午前十時半永井拓相は高橋藏相を私邸に訪問し右の旨を報告し諒解を求むるところあり、午前十一時十五分首相官邸に歸り高橋藏相の意見を報告するところあつたが、藏相は考慮する點ありとて卽答を與へなかつた模樣である

梶原氏に決定か
けふ午後御裁可を仰がん

(東京八日發至急報)齋藤首相は滿鐵總裁詮衡方を一任されたるを以て主管大臣永井拓相の推薦したる梶原仲治氏を推薦することに決し本日午後四時頃參內奏上の上御裁可を仰ぎたる後發表する模樣(八日午後三時着)

內田外相は兒玉伯推薦

【東京八日發】閣議前永井拓相は山本內相の推薦せる梶原氏を總裁として齋藤首相に申言せるに內田外相は兒玉秀雄伯を推薦しこゝに意見一致せず、永井拓相は高橋藏相を訪び意見を求めた處高橋藏相も卽答を避け遂に本日の閣議には上程されなかつたが、結局永井拓相の推薦する梶原氏に落着くものと見られる

有吉氏より井坂氏推薦

【東京八日發】滿鐵總裁後任につき有吉忠一氏語る

私はこの際總裁には井坂孝氏が一番適當と確信し自分の信ずる所を柴田翰長を通し齋藤首相に進言した、井坂氏は內田伯の總裁就任の際も井上前藏相も極力推された事があるが井坂氏は絕對に固辭してゐられるので若し實現するとしても齋藤首相から懇望された場合どうするか心配してゐる次第だ

兩相けさ協議

【東京八日發】柴田翰長は本日午前七時齋藤首相の命を受けて永井拓相と共に西大久保の私邸に內田外相を訪び、後任總裁問題を協議した

新統制機關は急速に實現が必要
日本の滿洲國承認は時期の問題
けふ歸任の、山岡關東長官談

在滿各機關の統一について重要提案をもつて上京關係各方面と折衝中であつた山岡關東長官は美しい令孃美枝子さん同伴、小坂秘書官と共に八日入港はるびん丸で歸任した、此日埠頭小蒸汽により西山財務部長、河相外事課長、竹內民政署長、櫻井遞信局長、岡本海務局長、三澤水上署長等沖まで出迎へ

土的野心は持たれないであらうといふのが東京において支那側の宣傳する所であり蔣作賓の交渉口實なのである。

×

一人見當らないではないか。

滿洲問題に對する支那側の態度
全責任を學良に轉嫁

支那新聞は最近頻りに調査團が支那側の提示せる滿洲問題解決案に基いて日本政府と折衝すると報じてゐるがこれは支那側がさうして貰ひたい希望を以て例のお得意の宣傳を始めたに過ぎぬ、調査團には日本と解決案を折衝する權能もなく使命もない、而して支那紙の所謂解決案なるものはその骨子二三に止まらぬが要するに汪精衞が昨秋滿洲事變勃發當時廣東において唱道せるものであり、滿洲を分治國とし支那の領土ではあるが日本の權益も十分に認定するといふのが骨子でこれが或は委託統治に化けたり、或は特別區に變じたりするに過ぎぬ。

×

廬山會議及び上海、南京、北平等で最近討議せられた密の數日、錢新之、汪精衞の活動振りから見て前記の範疇を出でないものであり、調査團の日本滯在を好機に蔣作賓公使をして東京でこの交渉を進める積りらしい。聯盟もアメリカも全世界擧つて滿洲國の獨立と日本の援助とには反對してゐる、日本が北滿を考へ直されば支那にも愈々最後の手段があると裏面から牽制しつゝ、表面では滿洲における日本の權益は勿論その他の日支條約も十分に尊重するから滿洲國獨立に對する日本の援助を中止されたい、經濟的實利を得れば領

承認問題が殆ど確定されてゐる今日では流石の支那も手の下しやうがなく、彼等の所謂滿洲失地回復の最後の希望が絕えるも遠い將來ではあるまいが、その際支那各派は果して如何なる態度に出るであらうか、各派の複雜なる利害關係から見て、東北失地恢復の絕望は何處かに大きな波紋を描き出さずには居ないが、落ちつく所は直接責任者たる張學良への難詰であり、學良追出しではあるまいか、學良に全責任をなすりつけて自身の保全を得ることが支那軍政界要人の常道であり、出來ない相談の對日武力抗爭などに血道を上げる様な野暮な人間は現在の支那には無い

眼先の利く汪精衞が先般東北義勇軍の出關を唱へて日本が滿洲國を承認する前に武力恢復を勸めたのは、學良にソラどうだと言ふ時、學良に擔がせる捨て石である、在るための捨て石である、義勇軍關係者に彼が少からぬツトマネーを拠り出したのもその爲めである。

から急に學良を見捨てる譯にもゆかぬ蔣介石は汪とは立場が違ふ、そこで中部支那に起る學良の責任追及に對し壓迫を加へるであらうが、匪討伐に足る突つ込んで救はぬ時だし全國民衆の擧な後るる口やかましい文人派が、時までも專の武力下に壓されてゐる筈がない、廣東

錦州領事館設置
七日勅令で公布さる

【東京七日發】日本、ポルトガル間通商條約締結の機會に愈々同國に公使館を設置するに決定し直に準備に着手した、同時に錦州領事館設置勅令も本日公布され直に實施される

くて中支、南支における時の統制が紊れる時、必然に擧頭を來るは北支那での反蔣反張の狼煙である、今日では石友三を含む馮玉祥も閻錫山及びその附近雜色の舊直系軍の牽制及び國難時の責任者卽ち賊の惡名とによつて容易に起ち得ないが、此二理由が消えれば北支那は否が應でも騷がずには居ないであらう。

たび動亂が北支に起つた時、遂には滿洲國の多大なる脅威を嘗めつゝ……ばならぬ學良が、例の如く八方に睨みを利かせて勝利を擱み得るや否や、學良の末期が、卽ち東北義勇軍根據地の壞滅が日本の滿洲國承認に根ざしてゐることは見のがせない事實である(七月四日)

保定師範生徒
十四旅兵と衝突

【天津八日發】支那紙所報によれば保定の第二師範學校生徒中には共產分子多數あり省政府及び教育廳は一大鐵壓を加ふるに決し六日全市に戒嚴令を布き第十四旅は兵を派して學生に退校を迫つたが學生側は之を拒絕し遂に衝突拳銃を

大連海關問題の抗議を反駁
南京政府に對して

【東京七日發】南京政府は大連海關接收は日本が滿洲國に指圖したものなりとし去月二十五日我政府に抗議して來たが、外務省は右は全く見當違ひのものなりとし一兩日前南京政府に反駁回答を發した

わが陸軍の精神的大改革の方針
軍部當局調査を急ぐ

【東京八日發】荒木陸相は全陸軍の徹底的內省を基礎として陸軍內部に精神的大改革を加へ以て新事態に處する皇軍の本義を明かにし然る後この本義を發揚遂行するために絕對必要なる國內の諸問題につき軍本來の立場に反せざる限度において閣議その他に發言の實行を要望すべく決意を定め去る五日首腦部會議を召集してこの意圖を授け各局課において具體的研究をなすべきことを命令するとゝもに、今後每週火曜日に開かれる局長會議に陸相も每回出席して研究を進めることゝした、右に基き各局課ではそれぞれ調査研究を急いでゐるが、目下論議の重點となつてゐる點は次の如くである

部內改革事項

一、學歷學業成績經歷等による人事上の觀念的差別を清算し飽くまでも人材本位の人事を行ひ以て將校の不平を除去しその向上心を刺戟すること

二、隊長(特に中隊長)に對する上司の干渉を薄くすると共に隊長の權限を擴張し下士官兵の教育練成に獨創的徹底的ならしむること

以上の如き方途による具體的改正並に精神的方面の綱要について軍規を振肅し眞に國軍たるの本義に徹せしむること

對部外務項

軍隊をして國軍たるの本義に徹せしむるには獨り軍隊教育のみを以てしては不可能である、卽ち兵卒の家計困難、教育の腐敗思想の傾向等は軍隊內部に直接に反映することは論を俟たないところであるから國務大臣たる陸軍大臣より經濟、社會、思想教育等荷しくも軍隊に直接的反映を齎す諸問題につき發言すべきでありその第一着手としては農村救濟である

へたが、長官は頗る健康さうにビールの杯を記者團にすゝめながら語る

自分の今度の上京は結局各機關統制問題のためである、統制については旣に事務的の手續は完了殆ど決定してゐるが政治的にはまだ色々な手續が殘されてゐる、しかし內田伯の外相の就任によつて判然と目鼻がつく筈で

近く閣議に上程を見るだらう、まだ決定してゐないのは新しくつくらるべき機關をどの程度のものにするかが問題で、大きなものか、小さなものか、そしてその名稱をどうするか等が却々決らない、しかしこれも政府側において適當に考慮されると思ふ、統制機關は內外の情勢より見て是非早く決定しなければいけない、早くする事は正しく滿洲における政治安定を圖る所以である、この問題については各方面より色々の提案を見たが大體意見は一致してゐた、而して自分の提案があまり重要視された事に愉快を禁じ得ない

この統制は**四頭政治**の打破と見る人もあるがつまり滿洲における諸務の統一は建設に是非必要なものでこれなしには滿洲における建設は結局駄目だ州內と州外の附屬地に對する方針は變りない、一番問題になるのは滿鐵の沿線附屬地の統制だがこれは新國家と步調を合せて進む必要がある、そうなれば滿鐵地方行政は統一される、しかしこれは豫算が大きいし議會の協贊を經なければならない、新機關の首腦者には誰がなるか、自分には判斷がつかないが、今や滿洲の政治ばかりでなく重大時期で

國民各自が何人でも國家の爲盡さねばならぬ、總てのものが責任を感じ一致協力してかゝらねば困難に處する事は出來ぬ、やゝともすると兵の動きが收まると共に國民に緊張の度が足りなくなるやうだがこれでは駄目だ、リツトン卿一行も入京してゐるが、どの方面でも今のところ一致した氣分でこれに對してゐるが非常に好い事だ、殊に自分が今度の內地行で感じた事は大阪の工業界を視察し、非常な進步を示し偉大な生產力で色々生產されてゐるがその消費販賣に困り切つてゐる、その意味からも

滿洲國との提攜は必要だ、現在の消費面は實に狹い自分は非常にかなしむべき現象だと思つた、海關との間の問題で具體的に近く解決を見る時期があらうと信じてゐる、滿洲國の承認はたゞ時の問題と思ふ、內田伯とは大阪でお會ひした、今日はすぐ旅順に歸り近く赴奉の豫定である新機關の設置場所?さあ關東軍司令部の設置場所によつて決ると思ふ、こんな問題について眞崎參謀次長と埠頭でお會ひする豫定だつたが、濃霧の爲め船が遲れて目的を果さなかつて殘念だ

そして力強くつけくわへて「協力一致氣分これが大切だよ」と固く結び、初めて滿洲の土地を踏んだ令孃美枝子さんと二人並んでカメラに入る、岸驛着と共に滿鐵より十河理事をはじめ市內各署長等官長多數の出迎へを受け自動車にて旅順に向つた(寫眞は山岡長官と令孃)

八月下旬までに臨時議會を召集
三土鐵相首相に進言

【東京七日發】農村の不況は益々深刻化しつゝあるに之が救濟策の具體化が遷延し非難の聲あがりつゝある折、三土鐵相は七日午後三時三十分齋藤首相を官邸に訪問農村及び中小商工業者救濟を中心とする刻下の重大なる經濟問題につき說明、農村の負債整理その他速かに具體案を樹立し八月下旬までに臨時議會を召集すべしと重大な進言を爲し午後四時十分辭去した三土鐵相の進言は今後重大結果を齎すものと注視さる

亂射双方の死傷三十數名に上り檢束者四十數名を出した

奉天、渾河間の大幹線道路工事
愈よ本月下旬着手

滿鐵では奉天の發展に伴ひかねて大都市計畫を立て水道工事、豫備地道路網等は旣に完成を見てゐるが今回いよいよ奉天附屬地から渾河に至る三千米の大幹線道路を造ることゝなつた、この幹線道路は平安廣場を起點として渾河まで一直線に通じ幅員十米突タールマカダム式舖裝道路とする筈で既に重役會議の決裁を經たので今月下旬から取かゝることゝなつた、而して本道路の完成のうへは豫備地の主要道路となることは勿論將來は蘇家屯と奉天を繫ぐものとなる筈で奉天市民にとつては最も便利な道路である

何應欽北上說否認

【北平八日發】軍政部長何應欽は在北平蔣介石代表蔣伯誠を通し余の北上說は某通信社の誤傳であると電報して來た

宋子文赴寧

【上海八日發】宋子文は漸く各種の懸案一段落したので七日夜南京に向つた

新機關はまだ決定しない
武藤大將說などは臆測だ
眞崎參謀次長語る

囊に來滿以來重大用件を帶びて各地を視察し本庄關東軍司令官を始め要路の人々と會見打合せ中であつた眞崎參謀次長は旣に用務も了へ八日午前十時出帆うらる丸にて石本參謀中佐及び原田副官兩名を帶同歸國の途についたが、埠頭には林警務局長を始め小川市長、滿鐵十河、村上兩理事、羽田次長、菊地天津駐屯軍參謀長、田村運輸部大連出張所長その他官民多數の見送りを受けテープの綾なす埠頭に微笑つゝ出帆したが、同統制機關の慌だしい中を語るやうに見送りの人々に挨拶を交し滿洲統制機關を如何するか、まだ本當に決まつちやゐないよ、將軍は見送りの人々に挨拶を交し中から誰をどうするさいふでもあるまい、武藤信義大將を最高機關に推薦するといふのを今朝新聞で見たが臆測に過ぎない、北滿の匪賊の討伐はまだくく容易ぢやない、蠅のやうにたかるんだからたゞ追ひ拂ふだけぢや駄目だ、滿洲國の軍隊は實際にどの位あるか知らないが役にたつやうに教導の任には當つてゐる模樣だ、兎も角これから歸つてよく各方面と打合せて研究しやう

人事

▲村上義一氏(滿鐵理事) 七日夜着列車で歸連
▲山岡萬之助氏(關東長官) 八日入港はるびん丸で令孃美枝子さん同伴歸連
▲小坂隆雄氏(關東廳秘書官) 同上
▲住川五六七氏(滿洲國遞信局員) 同上來連
▲內海二郎氏(同上) 同上
▲羽根田久一氏(同上) 同上
▲岸本俊治氏(同上) 同上
▲眞崎甚三郎陸軍中將(參謀次長) は八日午前十時出帆うらる丸にて歸國
▲石本寅三氏(陸軍參謀本部員中佐) 眞崎次長に隨伴同上
▲原田棟氏(眞崎次長副官) 同上
▲渡邊右文氏(陸軍運輸部輸送課長) 同上歸任
▲田中豐氏(鐵道省技師) 同上
▲井上禧之助氏(元旅順工大學長) 同上
▲小西重直氏(京大教授) 同上
▲畑中教專校長 同上
▲納賀雅友氏(山下汽船重役) 同上
▲菊地天津駐屯軍參謀長(砲兵大佐) 八日正午出帆長平丸にて歸任
▲前田孝義氏(ハルピン滿鐵事務所庶務課長) 八日午前九時大連發列車で歸任
▲高柳保太郎氏(陸軍中將) 同上奉天へ

蛇角

勸銀總裁辭任以來久しく鳴かず蜚ばすの梶原仲治氏滿鐵總裁候補者として突如出場、拔手も鮮かにトップを切る。

◇

總裁候補選手十餘名、宇治川の先陣なら佐々木高綱が現はれて爭ふところ。

◇

しかも「梶原待つた……」と呼びとめたのが昭和の佐々木ならぬ高橋藏相だから一寸問題。

◇

でも昭和佐々木が現れぬ以上こゝ、緊褌、結局は梶原氏の頭上に輝くことになるらしい。

◇

「拂はぬ」「拂へぬ」無いものゝ强味、そして頑張りが到頭賦爭議を任解館の域にまで到達した。

◇

ドイツはモウ憐れな債務者ではない、村の振興資金供給のお日那樣?となるわけ。

◇

法外に高價な鑵詰と菓子類、でも「高けりや買はんさけ」と、おヂサンに叱られるから慣い善うい はんワ(八個價投書から)

墮ちた者(三の二)
滿蒙の戰慄(38)
直木三十五作 淺枝次朗畫

「ちがふ」

道木は、首を振つて

「政治は、もつと科學的でなくちやならない。二大政黨が、お互にちがつた――相反した政策を濫用して行くなんて、そんな馬鹿な話があるもんか。社會に對して、その時に處する最善の方法は、唯一しか無い筈だ。金輸出禁止をせねばならぬ時と、それの解除をする時とは、その國家の經濟狀態によつて決定されるもので、二大政黨が、何れかのその一法をかゝげて標語とすべき性質のものぢやないんだ」

「然し――」

「君など、生じ色々の智識をもつてゐるから、却ていかん。俺のやうに單純な方がいゝんだよ。力の政治だけで、根本問題は、解決するんだ。參考書に、イギリスの勢――」

とは、默つてゐる間に於ても、弛緩する事のない人間の歸びだ」

「哲學者になつたね」

「冷やかすな、俺は、眞劍だ」

道木のさうした言葉に、西城は沈默してしまつた。そして

(總ての軍人が、かくあれかし――)

と、思つた。それで

「軍人のことごとくが君位になると、いゝ社會を造つり出せるな」

「戲談いふな。君は、俺とこれだけ交際つてゐて、まだ軍人の社會が判つてゐないし、俺の論も判つてゐないらしいな」

「つまり、君以外の軍人は、君の如く理論を知らないが、力はもつてゐる、といふことだらう」

「さうだ、それでいゝのだ。百の理論家よりも――理論家は、常に一人でいゝんだ。だが、實行家は――」

道木は、憮然と、口早に放出し

却て、果斷力がなくなるんだよ」

働論を讀んで感心したりするから

「政治の要諦は、一言にして云へば、人心を弛緩せしめざるにありさ。人心の弛緩してゐない時には假令、多少の失策があらうとも、人民それ自らが、それを救濟して行く。所が、上に政治家がなく、人心がこれに手頼らず、生活に窮迫してゐながら――卽ち、現在の如き地獄の生活を還出してゐながら、しかも、人心の緊張してゐない時には、何とも、手のつけやうのなくなるものだ」

「名論、々々」

と、西城が笑つた。

「名論さ」

道木は、笑ひもしないで、憮然と赤くなつた顏を、窓の外へ向けて

「だから、英雄を望むのだ。英雄

「よし、よく判つた」

「一つ西城、君達の方でもやつてくれ。俺は、筆では、何うにもならんからな」

西城は、頷いた。

「とにかく、早く歸れ。君の歸つてくる時分には、もつと慘憺が、切迫してゐるだらう」

「さあ――早く、歸れるか、何うか」

二人は、さう云つて、又、默つてゐた。

「何うだ。明生の所へでも出かけないか」

「ふむ」

「俺は、社へよつて、一度、仕事をみてくる」

「俺は、よそう」

と、道木が云つて

「よろしく云つておいてくれ。あの覺つて女に」

「よし」

西城は立上つた。

匪賊手榴彈を投じて軍用列車を爆破

拉法驛から戰死傷兵輸送中 今曉老爺嶺附近で

吉敦線拉法驛附近六家子等五家子にて斃れた我軍の戰死者十二名負傷者七名は吉林東洋病院に收容したが尚拉法驛より輸送途中にあつた死傷者收容の列車が六道河老爺嶺間に於て八日未明優勢なる賊團のため手榴彈を投ぜられ爆破、運行不能におちいつたこれがためわが守備隊は拉法蛟河及び吉林より救援に向つたが午前八時半より遂に蛟河驛以遠の列車運行を中止した、これがため我軍には相當損害ある模樣だが鐵道爆破箇所も相當あるもの〻如し【新京電話】

昨夜長春發の列車內で馬賊が乘客を脅迫

拳銃を發射して飛降り逃走 孟家屯附近進行中

七日午後十時三十分長春發列車が孟家屯驛北方四百メートル附近進行中乘客に裝ふて長春より三等車に乘込んでゐた馬賊が一乘客滿洲人に向つて金錢の提供を迫つた、驚いた同人は財布の所持金をバラ撒き乍ら「馬賊々々」と連呼したので件の馬賊は狼狽て〻拳銃數發を發射し乍らバラ撒かれた奉天票十五元、大洋三元、金票三圓六十二錢及び切符を強奪し進行中の列車より飛び降りて逃走した、急報により列車警乘巡查、車務車掌などが驅けつけ跳降りた瞬間に賊を射擊したが賊は遂に暗に紛れ行方をくらました、因に同三等車は滿員に近い狀況であつた【新京電話】

また線路方の邦人三名拉致さる

安奉線雞冠山附近で

七日午後五時頃安奉線鷄冠山北方五キロ鷄冠トンネル南方で線路工事中の日本人工夫石田平作、松浦武夫、奧村秀信及び滿洲人一名は匪賊團に襲はれ拉致された、急報に接し鷄冠山守備隊より福岡少尉以下及び安東署より國武警部以下いづれも臨時列車で出動し目下敵を鷄冠山西北方に追擊中【安東電話】

七日午後五時三十分安奉線鷄冠山秋木莊驛間八六キロ二〇〇米附近において安東保線區鷄冠山丁場線路工長石川平作、線路方松浦武雄、臂手奧村秀信計三名が匪賊數名に拉致されたので同六時三十分機關車にて警官十五名、續いて同七時五分守備兵福岡少尉以下廿五名現場に出動したところ匪賊は秋木莊驛西方十五支里の地點に逃走した

なほ滿洲國人線路方四名、臨時方二名が作業を終りハンドカーにて材料取片付のうへ午後五時三十分ごろ避難所であ〻鷄冠山に入らんとする時突如右側樹陰から長銃所持の匪賊十四、五名現はれ「逃げると擊つぞ」と威嚇し遂にこれ等九名のうち保線路方二名を線路側の下水溝に突落し殘り七名をことごとく拉致して丁場西北方三邦里の地點に逃走した旨下水溝につき落された線路方二名がハンドカーで鷄冠山に逃げ歸り報告、その後臨時方二名線路方一名は午後七時十分ごろ鷄冠山丁場に無事歸りついたが、他の四名は依然行方不明である

防疫に大童　榮町コレラ患家の消毒

モスクワに早廻機現はれず

一氣オムスクへ快翔か

【モスクワ七日發】世界早廻り機は六日午後九時ベルリン郊外のテムプルホフ飛行場を出發モスクワに向つたが七日午後二時に至るも何等消息がない、ポスト、ゲッテイ兩氏機はベルリン、モスクワ間を八時間五十分を要し居りモスクワからオムスク通過迄八時間五分を要して居るからモスクワに着陸しないで飛んだとするとそろ〳〵オムスクに現れる時分である

一氣にシベリアへと驀進せんとしつ〻あるもの〻如しと云ふ

ポーランドの國境を通過

【コヴノ（リスアニア）七日發】リスアニア國カルラリア村にある空中觀測所からの報道に依るとマターン、グリフイン兩氏の世界早廻り機は目下盛んに進航を續け六日午後十一時四十分（滿洲時間七日午前七時四十分）リスアニアの附近ポーランド國境上空を約二百五十米の高度を保つて通過するを見たが其際座席の窓から電燈の明りが洩れたところから觀測すると同機は一路モスクワへと南航し更に

消息絕ゆ

【モスクワ七日發】マターン、グリフイン兩氏の世界早廻り機に就いては七日午後八時（日本時間八日午前二時）に至るも消息なく漸く憂慮さる〻に至つた

兩軍四十名づ〻の猛者で對戰する

東都學生聯盟を迎へ未曾有の柔道大試合

既報の如く滿鐵運動會並に滿洲有段者會では日本柔道界の精銳たる東都學生柔道聯盟軍を招聘することに決定したが、同軍の編成は左記の如く東都各大學柔道部の大副將を網羅しこれに新進氣銳の選士を加へ、二宮淺見兩六段以下日本柔道界の一流選手を包含して一大柔道王國を以て誇るわが滿洲柔道界を一氣に粉碎せんとするもの〻如く特に目立つものは中堅に多數の四段を有することで同時に對抗柔道試合として四十名出場の試合は今回を以て嚆矢とするもので我が日本柔道史上に一新紀元を劃するものとして大なる期待を以て迎へられてゐる

引率者　聯盟理事長高廣三郞六段▲五段伊勢（早大）岡村（中大）加藤（高師）小田（明大）▲四段工藤、伊藤（中大）道明、山崗（高師）磯部（拓大）石丸、中山（早大）上妻、崎（慶大）齋藤、佐藤大角（日大）尾崎（立大）有馬、中島（高師）田中、山口（早大）納戶林（日大）島本（法大）外三名▲三段宗川、吉田、橫內（拓大）齋藤（立大）五島（慶大）五十嵐、押田（中大）鈴木（拓大）中田（農大）▲二段齋藤（拓大）川瀨（工大）根本（立大）

柔道後援會では左記の如く昭和七年度の會員を募集することゝなつたが何分收容人數に制限あることであるから至急申込まれたしと

▲會員券種類　特別會員券金五圓也、一般會員券金一圓也、學生會員券金五十錢也

▲申込場所　滿鐵地方部學務課體育係氣付柔道後援會事務所（電話二〇、二一九三番、四九六五番）伊勢町山本運動具店（電話五九七九番）連鎖街聘育堂運動具店（電話二二一五七番）大山通り聘育堂運動具店支店（電話三七二三番）連鎖街玉澤運動具店（電話二二二三七番）

邦人漁夫を露國官憲が彈壓

爭議を起して包圍監禁か 農林省監視船急行

【東京八日發】露領漁撈期も漸く近づき現場に於て日露間の紛爭發生が各方面から憂慮されてゐた折柄露領カムチヤツカ西海岸ブチチー島の露人タツガ工場に從事してゐた邦人漁夫四名が去る五日以來露國官憲のために包圍され八方彈壓されつ〻あり至急救援されたき旨の無電が七日夜農林省水產局に入つたので農林省では直に西海岸巡航中の同省監視船を救援のため現場に急航せしめた

原因に就いては未だ詳細なる入電なきため不明なるも農林省の推測によればカムチヤツカ西海岸に於ける蟹漁業は近年にない不漁であるため漁夫の酷使が盛んに行はれて事件の發生せるブチチー島露人漁區に從事せる邦人漁夫四百名は據れてより勞銀の引上げ勞働時間の短縮等を要求し爭議を起した之に對し露人工場主が此の要求を容れず彈壓を加へるため露國官憲の出動を求め邦人漁夫四百名を包圍監禁したものと觀測される

なほ農林當局ではモスコーに於ける漁業交涉が漸く好轉しつ〻ある折とて事件の成行を頗る重大視し至急對策を講ずる筈

各線主要驛で汽車博覽會

九月一日大連を出發

【東京特電八日發】日滿貿易促進の目的を以て滿洲巡回汽車博覽會が開催される、時期は九月一日より十月十日までゞ場所は大連驛を振り出しに滿鐵線、四洮、吉長各線主要驛二十五ケ所において開かれるわけであるが特色は動く博覽會、步く商品見本市といふことで總裁には阪谷芳郎男、會長山脇春樹、副會長丸山鶴吉、木村益太郎、事務局長板橋菊松の諸氏が中心となり目下計畫準備中である

什器を破壞し書類を押收

滿洲國側の態度强硬 哈市海關共產黨事件

【ハルビン特電七日發】特區警察は共產黨員取調べのため海關の重要書類を檢查する必要上七日午後二時稅務司プレテジヨン氏の官舍に赴き書類の引渡を要求したがブ氏は無言の儘外に飛出し何れにか立去つた、海關事務所の書類を入れた金庫机その他の鍵は柯總理課長が持つたまゝ姿を匿してゐるので止むなく警官はそれ等の什器を全部破壞し書類を押收して引揚げた、柯總理課長は稅務司の官舍に潛伏するらしく治外法權の蔭に隱れて策動してゐる、プレテジヨン氏が彼等を庇護し滿洲國に不利な行動をなさしめつ〻あることは滿洲國側の激昂を買ひ飽く迄治外法權を理由に對抗するなら官舍の卽時回收を斷行し擱手から稅務司以下關員の立退きをなさしめるとのことである

コレラ市內侵入 榮町に眞性患者發生

市內榮町番外地一五の一雜貨製造業李德明方職人程義成（三二）七日正午數回の吐瀉を催し八日午前一時小崗子署より療病院に收容培養試驗中同十一時に至り眞性コレラと決定、更に同地一番地一九二號居住苦力劉春田（三七）七日ロシア町より歸宅後吐瀉を始めたのを今朝十一時小崗子署救病院が發見直に療病院に收容目下試驗中であるが同人も病狀等より見て殆ど眞性コレラは確實的のものであるこれが傳染系統について調査したところによると前記程義成は去る五日香爐礁に行き同地に繫留中の竹を積んだ船（船名その他全然不明）にてお茶を飮んで歸宅したと稱してゐるので或は香爐礁にて感染したものではないかと見られ劉春田は數日前山東より渡來して來たものである

危險區域で續發憂慮

去る一日隣接地香爐礁にて眞性コレラ患者發生以來小崗子署では管內での發生を防ぐべく同地より管內に出入する者に對しては見張りを附して嚴重な豫防警戒を行ふ等、必死の努力も遂に効なく八日榮町管內榮町より眞性コレラ患者を出すに至つたので同署では早朝より三浦署長指揮のもとに非番員總出動でこれが續發を防ぐべく大童であるが、同地一帶は香爐礁同樣大連における下級支那人の集合地で傳染病發生には最も危險區域であるため遂に眞性コレラ患者一名を出した、榮町は今後續發は免れないであらう

手荷物の引揚げ

長春丸後報

長春丸その後の情報につき八日午前大汽本社への入報によると現場にある龍頭丸は船載ボート及び航海器具を揚げた、七日午後より南風三米、長波が少し出て來たが手荷物引揚げに努力を續け、その結果四十個を引揚げた、一等のバケージルームは閉されて開かずまた左舷の室は皆開扉不能であると

那須丸急行中

長春丸引揚げの東京サルベージ那須丸はフルスピードで現場に急航してゐるが途中さきに第十六共同丸で現場に派遣された大汽監督須黑氏を移乘させたと

亂脈極まる大連會館の經營

使用人までやり放題

大連會館不正事件につき高井檢察官は八日午前十時創立發起人たる市內若狹町カフエー幾松の主人稱津直彥氏を召喚出資關係、使途に亂脈振りは驚くべきもので出資二十餘萬圓の使途に就いては大口を除いて殆ど帳簿に記載なく、使用人に至るまで他に支拂ふべく託された會館の金を私費に使つてゐたり、使用人の給金が中途で消えてゐたりして杜撰極まる經營に對し流石の司法官もあきれてゐる

保釋された外人逃亡

今後保釋せず

事變のごたごたに紛れ兵匪に武器の密輸を企て〻大連署に檢擧された外人側の主魁佛國人ヘンリーバクリー（三五）は大連地方法院で懲役一年を言渡され、控訴保釋中のところ數日前市內對馬町の住宅から夜逃げし上海方面に潛入したらしいので檢察局では各方面に逮捕方を手配したが、從來外人の保釋はその牛數までが逃亡してゐるので今後檢察局では外人の保釋を嚴禁する方針であると

つき詳細取調べを進めてゐるが一方大連署小川訊問係は出資者たる市內伊勢町百十一番地美風堂こと酒井昇平氏を召喚證人として取調べたが取調の進展につれ會館內の

海水浴場荒しの少年を自首さす

父親が附添って沙河口署へ

最近星ケ浦水泳場脫衣場內に盜難頻々として起り去る五日にも同地脫衣場內にて市內逢坂町九二金川烈（四〇）のプラチナ時計（鎖付き）時價三百五十圓の盜難があり所轄沙河口署では犯人嚴探中であつたところ七日午後市內沙河口仲町九四某小學校五年生森田宮雄（一二）＝假名が前記プラチナ時計を盜取してゐることが判明、同人父親附き添ひで沙河口署に自首して出でたが餘罪多數ある見込で目下同署で取調中

掏鹿の邦人慘殺さる

三人組强盜

七日午後一時頃掏鹿居住邦人齋藤久方に三人組の强盜押入り主人に拳銃を浴びせ慘殺し金品を强奪逃走せるが未だ詳報に接せず、被害者家族の安否當時の狀況等不明である【鐵嶺電話】

夏家河子開き

十日賑やかに

滿鐵地方部では十日の日曜午後一時から夏家河子海水浴場の浴場開きを行ふが當日の餘興としては打上煙火、ボートレース、競泳、寶探しがある、なほ滿鐵々道部では當日左の二往復臨時列車を運轉する

▲大蘇發八時四五分、沙河口發九時五七分、夏家河子着九時二八分

▲大連發九時五五分、沙河口發十時〇七分、夏家河子着十時四三分

▲夏家河子發一五時五五分、沙河口着一六時二五分、大連着一六時三五分

▲夏家河子發一七時〇七分、沙河口着一七時三七分、大連着一七時四五分

青訓歌當選者

過日關東廳で募集した青年訓練所歌については八日關東廳學務課において審査員の審査の結果左の如く當選者を發表した

一等高野運太郞（大連）二號外川時良（大連）三等狩野武一（普蘭店）佳作恩田久夫（新義州）

●四萬五千日功德日　七月十日は四萬五千日功德日なので天神町常安寺では午後八時より法要を營み森口老師の法話あり參詣者には抽籤で森口老師の觀世音菩薩の名號を配布する

天氣豫報

九日　南の風晴一時曇り

滿潮（午前一時二十分 午後一時五十分）

干潮（午前七時二十五分 午後八時二十五分）

けふの小洋相場（正午）

金百圓は　一五五圓二〇錢

國難日本刀 (26)

高桑義生作
京極佳夕畫

しら菊 (二)

瓏吉は門の方に歩いて行つた。そのあとから、お加代は母家に歸らうとして、瓏吉を見送つた。と、

なんに驚いたのか、瓏吉は、

「あッ」

と叫んで、立ち止まつた。

お加代はドキリとした。次の瞬間には、瓏吉が、恐ろしい勢ひで走つてゐた。お加代もそれを追つたが、とても及ばなかつた。

お加代の胸はさわいだ。なにか大事が、容易ならない大事が――弓之助の身の上に起つたのではないかと思つた。

が、しいんとしてゐた。靜かなより以上、ひつそりと、引しまつた秋の夜が感じられた。

かの女は門を出た。やはり深沈とした天地である。なにも見られない、なにも聞かれない。

かの女はまた、生垣にそうてバタバタと走つた。通りに出た。立ち止まつて、道の左右をながめたが、やはり何事もなかつた。

芳ばしい木犀の香ひがひたひたと籠めてゐた。

かの女は考へたが團子坂に出る右を選んで、その方に駈けて行つた。と、

「た、たい變だ」

瓏吉の聲、風のやうに飛んで歸つて、お加代を見て、叫んだ。かれは度を失つて、わくわくして、お加代の袂に取りついた。

「?……」

かの女の胸を、なんともいひやうのない不安の感情が、劍のやうに刺し貫いた。ふくらみを見せた胸が大きく動いた。

「たい變です、斬り合です」

ごくりと瓏吉は唾をのんだ。

「こつちは先生一人、むかうは十人……もつとかも知れねえ、坂上で。斬り合のまつ最中だ」

ふたゝび、前のより強い衝動がお加代の胸を刺した。お加代は眩暈した。どうしたらいゝのか、わからなかつた。

が、無事であることだけは、信じられる。それは何よりもたのもしい事だつた。

(かういふ時、お父さんでも病氣でなかつたら……)

女の身にはどうにもならない事だつた。が、このまゝじツとしてはゐられない。かの女は、男の――しかも平生はたのもしい瓏吉の前後を忘れた態度に、いくぢなさに、腹がたつた。かの女は、瓏吉を突きはなして、駈け出した。

「危ないッ。お、お加代さん…」

お加代の履物が、瓏吉の目の前に飛んだ。

「だめだッ、お加代さん」

瓏吉は叫びながら追ひすがつた

その夜、上月弓之助は假住居への歸り道、あたかも團子坂上にさしかゝつた時、なんとなく怪しい氣配に打たれた。

折から、雲からあらはれた月の光に、かれは、家並の陰に、三五人のまつ黒な影がひたひたと、蜘蛛のやうに這ひ寄つたのを見たのだ。

(刺客だ)

いなづまのやうに、かれの頭にひらめいた。しかし、背後は――と思つたが、その時すでに、背後にもおなじ氣配が動いたのを感じた。

(逃げられない)

と、咄嗟に思ふと、弓之助は刀のさげ緒を取つた、手ばやく十字に綾どつた。

とたんに、まつ黒な影が、目の前に走つて、白刃が電光をきつた

しかし――

「あッ」

まつ黒な影は、たゝらを踏んでのめつてしまつた。

「やるぞオ」

と何者か叫んだ。

壽々木米若 果然好評 大連劇場賑ふ

大連劇場の浪曲壽々木米若は素晴らしい前景氣を煽つて七日初日の蓋をあけたが、果然浪曲ファン殺到して近來稀な大入滿員の盛況を呈し、ファン待望の米若は前席「天野屋利兵衛」後席「吉田御殿」を口演好評を博したが今二日目は前席「吉原百人斬」後席「佐渡情話」の得意の讀物長講二席で更に人氣をよんでゐる

噂話

大日活の長氏と提攜した映畫館の更生第一回興行は愈々けふからであるが▲第一回上映作品に東活映畫を選んだことは長氏らしくない失敗じやなからうか▲今まで舊東亞作品を上映してゐた先入感念があるため折角の封切映畫も再上映ものと一般には區別がつかない▲これは當然新興映畫で第一聲をあぐべきだつたらう▲ところで來る十五日頃に不二映畫第二回配給として鈴木傳明の「熊の出る開墾地」が來るがこれも亦、當然映畫館で上映すべきだらう▲「明治元年」と「銀座の柳」の封切日はごつこい〳〵の入りで帝國館が大入札を出して景氣を煽り▲中央映畫館は沈默を守つて事務所では次週の「乳姉妹」と週計のカケをしてゐる▲日活館と松竹館の氣分の相違をハツキリ現はした面白い映畫館風景である▲それだけ日活映畫にはプロ編成の惱みが多い譯で不入の時代劇作品の方が特損料が高いのだから辛い▲そこへ行くと歩合館の強味も手傳つて松竹はオールサウンド版でも特損料なしでのびのびしてゐられるが▲そののびのびしてゐられるのが禍ひして興行成績では押され氣味で兩館とも思ふにまかせぬ活動屋商賣である

本社特選 新棋戰 (其九)

香落六段 △齋藤銀次郎
四段 ▲樋口義雄

【圖は七七迄の局面】

△齋藤氏 持駒角金桂香香歩

△一四桂 ▲三二玉
△二二金 ▲同銀
△同桂成 ▲同玉
△二一と ▲同玉
△三三桂 ▲二二玉
△一三銀 ▲同玉
△二五桂 ▲一四玉
△一五歩 ▲同玉

【土居八段講評】齋藤君一四桂打以下讀み切つての攻撃は鮮かである。樋口君は敵の三三桂打に對し三二玉と逃ぐる手あれど、二一角打、二三玉、一一角打、一三玉、二五桂と跳られては絶望だらう。

【萩原六段解説】樋口氏の三二玉は一一玉と指す方がよかつたその時一三香なら一二歩と打つてよく又二二角なら同銀、同桂成同玉でよかつた。樋口氏は二二玉の處で三二玉と逃げると二一角、二二玉、一一角、同玉、一五香、二二玉、一二香成、三三玉、二二銀、二四玉、一三銀引、一四玉、一五歩、同玉、二六銀、一四玉、一五香にて詰又二一角打に對し二三玉、二五桂、一四玉、一五歩、二五玉、三六金、二四玉、二六香にて詰であるから二二玉と指したのである。

家庭欄

言葉の變遷

◆…日常用ゐてゐる言葉も時代の變遷につれて色々變つてゐます、殊に結婚した男女の呼び方等は大變な變りやうです。

◆…江戶文學の研究家三田村鳶魚氏の發表によれば、現代、我々は結婚した婦人を誰れでも奧樣といふ名稱で呼んでゐますが、昔は旗本以上の大名の妻に限つて奧樣と呼んだもので、從つて奧樣と呼ばれる婦人の夫は殿樣でした、そして今の結婚した男性の呼稱旦那樣といふ階級の人の妻は昔は御新造樣と呼んでゐたものです。

◆…更に夫人といふ呼稱も近時しばしば用ゐられますが、昔は官位のある人の妻に限つて使はれた言葉で、今日のやうにザラに使はれたものではありません。

◆…夫婦が夫なり妻なりのことを他の人に話す場合以前はお互につれあひといひましたが、言語學の上からいつてもこの言葉は對等で非常によい言葉ださうです、今は夫からの言葉は別として妻の場合「タク」「ウチ」「ヤド」と呼びますが、これ等も割合によい方で、姓をいふのも近代的な明るさを持つてよい言葉です。

◆…更に召使に對して夫のことを妻が旦那樣といふのはまだしも、夫が妻を奧樣といふのや、支那人ボーイに妻が自分のことを奧樣と呼ぶのは少し變な氣がします。

雨季と樂器類

餘程こまかな注意を拂はねば自慢の逸品も滅茶々々になる

肝腎なこゝろがけ

滿洲 のやうな氣候や濕度の激變する地方では高價な樂器類をお持ちの方は常に周到な注意が必要ですが、わけても雨季を迎へた昨今は餘程こまかな注意を拂はないとあたらよい樂器もめちやめちやにしてしまふことがあります、ピアノ、オルガン、ヴァイオリン、セロ、マンドリン、バンジヨウ等の洋樂器はどれも木や布や革や金屬が使つてあり、しかも大がい膠づけになつてゐますのでひどい濕氣にあひますと木片や布片が膨脹したり、膠がやはらかになつて接合した部分がはがれたりいろいろな故障が出來るのです

濕氣 をさけるには先づ樂器の置場所に氣をつけねばなりません、ピアノやオルガンは窓際や外壁の際をさけておきます、もしどうしても外壁の際しか置く所がなければ壁から五寸位離して据えます、ヴァイオリンはサックに入れるかフランネル樣のものに入れて洋簞笥の中にでもかけておきます、雨の日や霧の日には窓を締め切つて外部の濕氣を入れないやうにします、しかし梅雨時のやうに連日雨が降りますといくら窓を締切つても何時か家の中までしめつぽくなりますからなるべくなら樂器類を一室に入れて火鉢でも置いて乾燥させれば申分ありませんといつてあまり火を入れすぎて溫度七十度以上に上るやうでは却て惡くします。

樂器 も完全に他の室と隔離されるやうな室でしたら隙間をめばりして香爐のやうなものにフォルマリンをいぶして乾燥させれば最も理想的ですがこれは有毒瓦斯を發生するのですから一般の家庭ではちよつとむづかしいでせう、たゞ長い間家を明けるといふ樣な時には最もいゝ方法です、カラリと晴れたよい天氣には窓を開け放して外氣を入れることは大變よいことで一週間に一度位はピアノやオルガンの蓋をあけて（竪ピアノならペグルのところの蓋も外して）風を入れ毛ばたきか何かでかるく撫でて埃を拂つてやります、直接日光に當てることは

禁物 ですが鍵盤の象牙は長い間光線にさらさないで（しめて）おくと段々黄色くなります又鍵盤は手のあぶらがつくと變色しますからさはる前に手を清潔にして彈終つたら揮發油で拭いておきますと何時までも綺麗に保てます、よくアルコールを使ふ方がありますがこれは感心しません、樂器類は何時も埃をかぶせないやうにすることが大切で塵埃がたかりますとゴミ自身に濕氣や鹽分を持つてゐますから微細な部分にまで入つて行つて樂器の命を著るしく縮めます

よく カバーをかけて安心してゐる方がありますが、カバーをかけるなら時々それを外して下を掃除しカバーも日光にさらして充分ゴミを拂はねばかへつてカバーのために小さいゴミの侵入するのを氣づかないで惡い結果を招くことにもなります、樂器を拭くには濕雜巾は絶對に用ひてはいけません、洗ひさらしのガーゼが一番よく綿物は却つて樂器を傷つけます

今一 つ御注意したいのは雨があがつたからといつてすぐ窓を開け放さぬことです、お天氣があがつても數時間位は水蒸氣がひどいのですから朝雨がやんでもおひるすぎ位までは開けてはいけません【山葉洋行三好氏談】

消燈してお寢み

夏の夜の主婦の常識

滿畫の暑さにひきかへて夏の夜の涼しさは大連市民をよみがへらせますが、折角自然が惠んで呉れる涼しさも建築の關係上屋內にありてはこの惠みに與ることができず暑さに苦む者も相當あり、從つて窓を開けたまゝ寢むものが多くわけても疲れて點燈したまゝ寢む家庭を相當見受けます。右について石井大連警察署長は次の樣に注意してゐます

よく見ることですが一晩中點燈したまゝ寢まれる方がありますが定額燈で支拂上に何等影響を蒙らない家庭でも是非消燈を勵行されたいのです、夜中點燈してあるために通り掛りの支那人に限らず日本人でも室內を覗き見する事は容易で婦人の惡しき寢姿を見られたりする事は尠くありません、この樣な事は卑しい考を挑發することにもなり、また點燈されてゐるため室內の事情がよく判り惡事を働くによい助けとなりますから消燈は忘れぬ樣にして相手に室內の情況を知らせぬ樣に心懸けて下さい

新式飛行機の失敗

シンシキヒコウキノシッパイ

後藤草二作―フジ図南画

(3) カヘルの音樂會の巻

家庭顧問

物に飽きつぽく直ぐに疲れて頭痛を訴へる

【問】今春中學校へ上りました長男が昨秋あたりから急に物に飽きつぽくなり勉強をしてゐましてもすぐ疲れて頭痛を訴へますので耳鼻科や內科の先生にも診て頂きましたがその方面には別に異狀がないとのこと、いろいろ藥も服用させましたが一向效果がなくこのごろ時々小鼻の邊が大變いたいと申します、讀書をいたしますと直ぐ疲れますが別に近眼のやうでもなく、今春學校で眼の檢査がありました時も別段異狀がございませんでした、でももしかしたら眼の方から來てゐるのではないかと思ひますのでおたづね申上げます。【奉天やよい生】

眼精疲勞によるのでせう 專門醫の嚴密な檢査を

三根辰一

【答】學校の檢査で異狀がなかつたとすればトラホームもないでせうし相當な視力も持つてゐられる事と思ひます。しかしその他の點から考へますとどうも眼精疲勞のやうですから嚴密な屈折（或は視力）の檢査が必要と思ひます、きつと潛伏遠視か、輕度の複雜な亂視か、或は內直筋の故障のために視神經が疲勞して物に飽いたり頭や小鼻が痛んだりするのでせう、是非一度專門醫の嚴密な檢査を受けて、適當な眼鏡をかけるなり、身體の鍛錬や攝生に注意することによつてこの惱みを一掃することが出來ませう。

子供の古繪本で情・操・教・育

殊にいたづらッ子には妙です お母樣方お試しを

大切な お父さんの手帳に或はお兄さんやお姉さんが勉強の途中ノートを机の上に開け鉛筆でも側において立つたものならそれこそ一大事さつと白紙には大膽にも何やら判らぬものが黑々と書き散らされてしまひます、お母さんが縫かけた着物をおいても、手近くに鋏をおいてどこかへ姿でも消したらおとなしい孃ちやんだつたら、縫ひ眞似位ですみますが一寸元氣のあるお孃さんは、きつとお留守を失敬して大切な着物を斷つてしまひます、これほど子供たちは描いたり鋏を使ふ事が好きで鋏と、色鉛筆と紙を與へたらどんないたづらつ子も暫くはおとなしくなること奇妙です、各小學校も半休となりました、樂しい夏休みも目前にせまつて居ます、大廣場小學校桐畑先生はお母さん方に次の樣な事を希望してゐます

子供は まづいなりにも繪を描いたり、鋏を使ふ事が最も嬉しいのです、各家庭には古い子供の繪雜誌が澤山あり、たまつてこれの置き場に困られる樣ですがこの樣な古い雜誌の繪を利用して貰ひたいのです、それには先づ畫用紙でも、洋紙でも構ひませんから、適宜の大きさに切ります、それにお母さんが一寸手傳つてクレイヨンか水彩畫で背景を簡單に書いてやります、これは繪雜誌にある景色でも、お母さんがうまい具合ひに考案されて子供の好きさうな背景を描かれてもよいでせう、それから雜誌の中にある人物、動物などお母さんが描かれたバックにはつて相應しいものを切りとらせて指導しながら、子供にはらせますと、子供は非常に喜んではります、出來たものは子供室にはらせる樣にします

これは 店でもとめるものと全く趣きが變つてをり、子供の鋏使用の練習になるばかりでなく、情操教育に非常に效果あるものと信じます、斯うして季節に相應しいものを何枚も揃へさせて度々とりかへる樣にしますうちに小さい時から室內裝飾と云ふものにも興味をもつ樣になるのです

お人形さんの家具

簡易に出來る

梅雨時となつて外にも出られないときの手藝として小さい可愛らしいお人形さんの椅子とテーブルでもこしらへませう。やさしいんですから、誰方にでも出來ます。

◇木の板を三片、これは一寸お兄樣にでもお手傳ひして頂いて切つて頂くとよう御座いますね。半吋位の厚さで八吋四方のもの一枚、これはテーブル用、四吋四方のもの一枚のと、巾四吋縱一吋のもの一枚づゝ、これは椅子用、他に一寸釘（曲尺で一寸ですから約三吋、頭のあるもの）十本を用意します、その他紅ガラと紙やすり。

◇テーブルから始めませう。白木では物足りない方はマホガニー色に塗りませうか。先づ八吋四方の木の面に紙やすりをかけてよく磨いて下さい。紅がらは少々でいゝのですよ。水で溶いて赤すぎますから墨汁を少し加へると落付いたよい色になりますから木にぬります。乾いたらよくふいて下さい白い蠟燭で光澤を出せば、なかなか凝つたものになります。裏の四角に上手に釘をうち込みます。これがテーブルの足のつもりですから、平均した高さに、勿論テーブルの表面に先が出たりしないやうに。

◇次は椅子、テーブルと同じやうにマホガニー色に塗つて下さい縱一吋のものが背になりますから兩側半吋づゝの所へ釘を差し込んでしまひ、その先を四吋四角の板へ打込みます。テーブルと同じやうに裏の四方に椅子の足を打込み出來上りました。

◇きれいなお洋服の殘り布で小さいテーブル掛けとクッションをこしらへてごらんなさい。とても素敵なお人形さんの道具がこんなに簡單に出來ました。

滿日各地版

東邊道北部の匪賊　益々勢力増大
海龍在留邦人婦女子や鮮農　領事分館に避難

【奉天】瀋海沿線各地には既報のごとく大刀會匪の猖獗により目下一萬數千の避難鮮農が集つてゐる海龍方面も種々謠言が飛び、同地在住民も動搖しつゝありて在留邦人婦女子その他三十四、五名及び鮮農二百餘名は目下海龍領事分館に避難集合中である、尚海龍北方一帶に約六百名の匪賊が蟠居して居り六日海龍公安大隊長が部下四百名を引率して討伐に出動し一時北方に撃退したが匪賊の勢力は旺盛である南方一帶には約一千四百の匪賊が各所に散在して數日來北進の狀勢にあつたが其の中約六百が六日拂曉から海龍に向け行動を開始し目下海龍南方四邦里の王家林子に進出せるを以て海龍領事分館では北山城子枝隊に來援を求めて來たさ

僅か十二名で匪賊を撃退
奉山線で我軍死傷

【錦州】七月六日午前八時頃北鎭守備隊の菅原曹長以下十二名が溝帮子に向ふ途中北鎭南方十六キロの地點孟管子に於て約二百名の匪賊と遭遇し猛烈なる白兵戰を展開し必死の奮鬪の結果約二時間にして敵を西北方山地に撃退することを得た此の戰鬪に於ける我が軍の損失は左記の如し

卽死者四名重輕傷者八名(何れも姓名目下不明)で敵は三十有餘の死體を遺棄してゐた

尙此の報に接したる北鎭守備隊及び溝帮子田上枝隊は直に出動した

於保枝隊の示威行軍

【錦縣】瀋海沿線剿匪のため出動中の錦縣守備隊於保枝隊は西安縣城を狙ひつゝある兵匪ありとの情報に接して四日朝西安縣に入城し縣長以下縣政要路者と會見し午後全軍を率ゐ縣城附近一帶に亘つて堂々の大示威行軍を行ひ大いに皇軍の威力を發揮したるが滿洲國民は何れも皇軍來に喜び熱誠溢るゝ歡迎の意を表した

某高官を逮捕

【安東】輯安縣の某高官は去る二十九日輯安から我京で鴨綠江を下航し安東に上陸したが水上警備の私服憲兵は擧動不審と認め監視中王克禮と僞名し支那旅館茂興園に投宿した事を確め其後引つゞき内査の結果、同人は今回輯安縣方面の擾亂に乘じ約一萬元の官金を某銀行より受取り直に北平に向け高飛びの準備中であつた事が判り二日日本憲兵分隊に逮捕されたが官金は目下同隊に於て保管中である

鳳凰城に匪賊頻々

【鳳凰城】七日午前二時頃數十名の匪賊鳳凰城東門外劉、佟、門、韓の四戸を同時に襲ひ主人劉が逃走するのを見た賊は劉を目がけて發砲した此銃聲に公安隊は匪賊襲來さ知り直に城壁上に散開して其の方向に射撃を開始したので賊は逃走した此匪賊は頭目李玉堂の部下なることが判明したが李は部下百名を有し最近山洞溝、李家堡子姜家溝の各地に蟠居し暴虐の限りを盡し居るものであるさ、また同夜田家堡子田玉書外二戸を襲ひ人質女三名を拉致し發前嶺方面に人質三名を、黃鎭子陳某外二戸を襲ひこれも人質三名を拉去した

奉天に流れ込む瀋海沿線の鮮農
七日は四千名突破か

【奉天】瀋海沿線から避難來奉せる鮮農は五日現在で三千三百五十名の多きに上り尙六日夜の如きも多數の鮮農が奉天に流れこむ有樣で七日は四千名を突破して居らうさ云はれてゐるが、かくの如く避難鮮農は增加するばかりで當局者も之が救濟に苦心してゐる、食ふに食ふものなく住むに家なく着るに着物もないこれ等鮮農は果して何處に行くことか……

學良の密使

【撫順】當地滿洲人間に專ら取沙汰されてゐるところによれば、學良の密使二十人が最近理髮行商人……

撫順に殺到する悲慘な避難鮮農
伸びゆく靑田を捨てゝ　匪賊を逃れ撫順へ〱

【撫順】刀匪、義勇軍其他匪賊の橫行暴戾行爲に堪え得ずして、新賓(興京)淸源、柳河、海龍、山城子等撫順奧地瀋海沿線各縣下より撫順に避難して來る奧地鮮農は通化事件以來、鐵道或は徒歩にて陸續として殺到し、當地鮮人民會に於て一時の世話を與へた避難民だけでも六日まで已に四百四十九戸、二千四百四十九人の多數に及び尙毎日少い日でも十數戸多い日は數十名も避難して來てゐる、而し彼等は何れも奧地で水田其他の農耕に從事してゐる者で、折角延びゆく田畑を見捨着のみ着のまゝ身を以て脫出し來たのであるが、中には避難途中匪賊に襲はれて妻や娘を凌辱され或は親兄弟を殺傷された者等悲慘なもので、避難民等は安然地たる撫順の民會に着くや俄に緊張の氣が弛み民會前の舗道に老若男女打疲れ死人の如くなつて眠るのが常である【寫眞は民會前に着いてほッさしてゐる避難鮮農】

鮮内に歸還

【撫順】撫順鮮人民會では奧地避難鮮人で鮮内郷里に歸省を希望する者には汽車賃五割引其他の便宜をはかり可及的に歸省せしめてゐるが六日第七回までの歸省者は累計六十二戸百八十四人である

貨車時間短縮で通關の惱み
スピードアップの齎した安釜輸送貨物の受難

【安東】日滿貿易促進のため去る一日から實施を見た釜山、安東間の直通貨物列車は從來のダイヤグラムをスピードアップして實に廿四時間の短縮を實現し荷主、運輸關係から非常に好評を受けてゐるが、餘りのスピードアップの爲め貨物對書類の統制がされなくなつた、といふのは從來着荷前二日位外着してゐた書類によつて通關が行はれてゐたものが廿四時間の短縮に今度はそれが反對となつて書類より荷物の方が外着乃至同着して通關事務及び通關後の處置に非常なる喰ひ違ひを來すといふ珍現象を生じるに至つた、これが爲め六日安東驛貨物係では電話を以て龍山鐵道局と打合せたが、書類送附のスピードアップも併行すべく具體的對策につき協議する事となつた

一鍬毎に……雄々しくも若人樂土を建設
大和民族の血に燃ゆる彼らが　奉天の乃木村を訪ふ

【奉天】滿蒙へ滿蒙へ……海を渡つて滿洲進出に還暦打開と最後の運命を開拓すべく移住した内地の農民…至誠一貫乃木將軍を崇拜し徳を慕ふ乃木講の若人達は河西將軍を村長に滿洲に移住農民の範を垂れべく一生の長い計畫を樹て既に去月六日第一班六名を先發とし三回に亘り廿人の在鄕軍人が老將軍を先鋒に奉天郊外東大營の附近に大和民族の血に燃える樂土建設に汗と脂の奮鬪を續けてゐる、一本の鍬を廣漠の原野に打ち下される靑年の力はやがて來となり拳となつて日本の生命線を如實に開拓して行く雄々しいものがある

東大營

兵舍の西北に兵舍の一部を改造して作られた乃木村の部落が僅か造りの農村となつてゐる、附近百町歩の開墾地は村長河西將軍と農民が僅かの資金で購入した廣い土地である

部落民

の糧食解決を擔當し金槌とのみを持つた人は部落民の住宅を建設するなど相互扶助と共榮の赤心な滿蒙開墾の第一歩として前哨に立ち黑ずんだ手で土を耕してゐる、土地と氷の急激な變化に健康と努力を打ち込んで既に小豆の小さな芽が部落民二十名の血を含んで靑々と伸びてゐる顏面に汗の玉をつけて鍬を手にし大地に立つこの部落民こそ大自然の懷中にはつきりと浮彫に似た姿を描き崇高な宗敎人にも似た乃木將軍の誠志に一念を打ちこんで涙ぐましい働きを續けてゐるのである

失業者建築家等々あらゆる職業を擲ち靑白い手にペンを握つた人は

各自が

旅費を工面して漸く疲弊のドン底にある農民の生活打開の一歩を滿洲に見出した譯で冬季は副業として豚の飼育と加工をやりハム、ソーセージの製造をも計畫してゐる、來年までには旅費を貯蓄し家族を呼びよせて滿洲の土にしつかり立脚し日本の生命線を實際に守備する決心でゐる、やがては滿洲國部落民と合同して模範的な農村を作りたい考へで今年の成績を見て本格的な内地農民を移住させたい

泥醉したしたゝか女にとんだ「コレラ」さわぎ
安東市内大騷動の卷

【安東】五日午後零時三十五分北一條通警第七三號橫道路上に斃れた二十四、五歳位の支那人女が嘔吐してゐるのを發見した巡察中の警官は時節柄「コレラ患者?」と思ひ込み早速本署に通報すると共に交通遮斷の上石炭酸で附近の消毒を行ひ且つ近隣六九號より七三號まで十五戸五十三人に就いて檢疫を行つたが、柴田保安主任、小島囑託醫の來檢によつてコレラ菌なきこと判明ホッと安堵の胸を撫で下ろした、取調べた處右の女は山東省生れ當時七道溝北第四區居住の潘増儀妻于氏(二五)で六月二十八日來安したものであるが五日午前十時頃夫婦喧嘩を爲しヤケになり支那燒酎をしたゝかあふりそのまゝ外出して前記の場所まで來た時足腰立たなくなり橫臥して嘔吐を催してゐたものである事判明、時節柄一時は大騷ぎを演じたが「飛んだナンセンス」だけで濟んだ事は先づ〱結構であつた

武田聯隊旗手の莊嚴な告別式
長春駐屯部隊で

小學生の努力で松樹枯死を免る
瓦房店公學校の美談

【瓦房店】松樹附屬地松樹公學校の周圍の山々六町歩一萬本の綠の松は四月上旬頃から害蟲の爲め枯死せんとしてゐたので山路校長は是れを見かねて或る日校庭に於て朝會の際兒童七十八名に對し(人間が病氣に罹れば醫者にもかゝり藥も飲むが松は可愛想に毛虫の餌じきになつてゐる)と植物愛護の急より悲痛の訓話を試みたところ痛く兒童の心に感動せしものか放課後自發的に暇さへあれば害蟲驅除につとめ一日多きは二石その後の毛虫を驅除したので最近漸く蘇生新芽を出して來た、是れを耳にした越智地方事務所長は生徒の美擧に感激し學用品を贈つて褒彰した

撫順に製藥會社
瀋海線の藥草に目をつけ　健康相談所も設置

【撫順】撫順附屬地の對岸渾河撫順城附近の官有地を卜し近く資本金五十萬圓を投じて一大製藥會社を設立するといふ計畫がある、東京日本橋區岩附町株式會社島井商店主島井淸之氏は目下在奉天森川進氏を代理人として撫順縣公署に右製藥工場設立許可の申請中で認可次第着工、完成の上は一般家庭藥、醫用藥、化學藥品、工場藥、衞生材料等を製造し、富山藥の販賣方法に倣つて全滿洲に販路を開拓する筈で、一方これと同時に專屬醫師を置き健康相談、無料診斷等の附帶事業も行ふといふ、而して右計畫は由來撫順地方瀋海沿線一帶の山野には據て藥草が豐富であるといはれてゐたので、過般來同社の專門家が實地調査したところ事實藥用の草根木皮が豐富にあることが判つた、めでたいひ實現を期待されてゐる

旅順料理屋業者料理の値下斷行
支那町方面も値下げ

【旅順】不況と夏枯れの淋しさで行き詰つた料理店業者も打開策の一端として今回料理の値下げ方を出願し當局も大に考慮の上適當と認むる迄の値下げ許可を爲す事となつた、それによると從來の會席五品附が一圓五十錢、七品附が二圓五十錢、九品附が三圓五十錢であつたが一圓四十錢、二圓三十錢三圓二十錢となり更に支那町料理店方面は各種共十錢宛の値下げを行ひ小鉢物は左の如くである

品種	舊値段	改正値段
付出し	三〇	二五
刺身	五〇	五〇
吸物	三五	三五
燒物	四〇	四〇
煮出し	五〇	四〇
蒸し物	五〇	四〇
水物	二五	二〇
酢物	四〇	四〇

お酒は五錢引である

鐵嶺小學校の校歌生まる
宮永訓導作詞＝園山氏作曲

【鐵嶺】鐵嶺小學校では豫てより創立二十周年記念日までに校歌を制定すべく計畫中であつたが今回宮永訓導作歌を採つて校歌とし大連の園山民平氏に作曲を依頼した結果漸く完成したのでいよ〱來る二十日の記念日までに全校兒童の合唱し得るやう目下猛練習を續けてゐる、校歌は左の如く鄕土味豐に兒童の向學心を織込んだものである

一、榮え行く聖代に生れて
　　我等學べり
　　滿洲の野に希望いだきて
　　覇みなき稜威照る里
二、聳え立つ龍首の山と
　　美はしき柴河の水の
　　偉いなる啓示かしらみ
　　日日に勵まん
三、鐵嶺のその名負ひつゝ
　　鐵はなん身をもも心も
　　日の本の永久の光爲た

食料雜貨檢査
あつく希ひて

【奉天】奉天署では時節柄管内における食料雜貨店の飲食物等の檢査をなす必要あるに鑑み六、七の兩日に亘り臨檢を行つたが不良品が意外に多數現れたので係官も驚いてゐるが、兩日間不良で沒收したものはサイダー、ラムネ、シロップ、罐詰、日本酒等で衞生室はこれ等の不良品で山をなしてゐる尙今後も隨時臨檢を行ひ管内における飲食物の不良品を一掃することゝなつてゐるが、又一般市民に於ても之が購入の際注意されたいと

沿線往來

▲栗原彥三郎氏(代議士)　七日來奉
▲板東幸太郞氏(同)　同上
▲關東軍航空官陸軍航空兵中佐加藤正美氏は航空用務を帶び六日來鳳朝日安東に向つた

曙の鐘 (339)

倉田潮　河野想多畫

決闘（一）

あけみは家を出ると、最寄りの自動電話に這入つて、淺草のよしきに電話をかけ、平津を紹介してくれた禮を云つた。

「いゝえ、私の方から御禮を申上げるところですわ」

よしきの聲は驚きを含んでゐた。あけみは押し返して禮を云つてから、

「私、その平津さんに最一度逢ひ度いのですが、住所を御存知でしたら敎へて頂き度いと思ひまして」

「それが決して平津さんは住所を申さないので御座いますのよ」

「さうですの」

と困つてゐると、

「でも、三日に一度は私の方に見えますから、今度見えたらまたお宅を御訪ねするやうに申しますわ」

「何卒、さう御願ひ申し上げます」

とあけみは電話を切つたが、あてにして來たよしきも住所を知らないのに呆然としてしまつた。

街には夜がたけてゐた。晝の暑さは涼風に洗はれて、露店の草花は暑さより風をしのぎ兼てゐるやうだつた。

「ああ、惡夢のやうな日だつたわ」

と呟いたが、あけみは其の惡夢の見殘りの熱が風にさめて行くのを感じながら、初めて己のヒステリツクな行爲を馬鹿らしく思つた。覺めて考へて見ると、平津のもとを訪れるのは芳川の云ふ通りほんとに怖ろしい危險なことであるかもしれない。命を投げて火を慕ふ夏虫の愚を學ぶよりも、春木や由太郎のかすかな光で滿足するのが悧口なやり口であるかもしれない。

「憧憬は、ロマンスはつひに求められないのか」

あけみは寂しくさう呟いて、家にかへりかけた。屋敷街の穴のやうに暗い道が幾度も曲りながら、なえ疲れたあけみを導いて行つた。美しい夢に弄ばれた後の彼女は、體のしんも冷たくなるほど寂しく、このまゝ一人冷たい床に這入つて寢ることを考へると、滅入るやうな氣持がして來た。とは云へ、芳川に見るとへ厭はしく、由太郎はもう來ないにきまつてゐた。

「何處か外によいところは……」

よいところは——此の大都會の裏面を知つてゐるなら、よい面白いところは數限りなくあるに相違ない。それがまだ見つからず、知れないだけなのだ。では、ロマンスの延長として、一人でそのよい場所を見つけに行つて見ようか。アドベンチユアを、ローマンスのアドベンチユアをして見ようか。

「さうよ、火だわ。私は火がなくてはゐられなくなつたのだわ」

彼女は憑かれた者のやうに呆然と呟いて踵を返した。

再び賑やかな通りに出ると、圓タクをよんで偶然と「銀座へ」と命じた。自動車は夜の街を突つ切つて疾驅して行つた。夏の夜の街には二人づれの幸福な男女が並んで步いてゐるのが時々眼に止つた。あけみは春木と結婚した後に二人手をとつて街を步くことを夢想して見たが、今は何の興味も覺えなかつた。墳墓である結婚生活に入る前に、出來るだけ人生の面白さをなめておき度いと思つたゞけだつた。

銀座におりると、あけみは目あてもなく、夜店に賑はう街をぶらく步いて行つた。そして、疲れると聞いて名を聞いてゐるバアやカーフエに這入つて冷たい飲み物に口をうるほしたが、客は總て愉快さうなのに彼女一人は異邦人のやうに寂しかつた。

最後のバアに這入つた時、彼女は寂しさをまぎらさうとしてキユラソオを注文した。と、その隣をジロ〳〵と見てゐた大學帽をつけた和服の學生が盃を持つてひよろ〳〵と立上つて、

「あなたの美しさの爲に乾盃します」

と云ひながら、一人で高く捧げた盃を飲みほした。

第四回 滿日特選碁戰 【12】

先相先先番　四段 長谷川章　三段 島村利博

●二二一ト十五　○二二二ヘ十五
●二二三イ七　○二二四リ十六
●二二五チ十六　○二二六ホ十五
●二二七カ一　○二二八ソ一
●二二九ホ六　○二三〇ヘ五
●二三一ニ一　○二三二ニ五
●二三三イ十七　○二三四イ十六
●二三五ホ一　○二三六ヘ二
●二三七ニ八　○二三八ハ八
●二三九ハ五　○二四〇ヨ五
●二四一ヨ六　○二四二レ三

二四四手終り

對局者の感想

黒曰く　二二一は劫材が違ひます
黒二二九となつては常の様です
北の其は一二九あたりから寄手
がまづかつたです
白曰く　最初大變な損をしたの
いけないと思つてゐました

けふの放送

大連 JQAK　七月九日

▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後七時三十分　ニユース
▲滿洲童話「高粱の花籠」山田健二
▲ピアノソロ「シユウマン作、カーニバル」照井和子
▲義太夫「碁太平記白石噺吉原揚屋の段」彈語り鶴澤叶治郎
▲浪花節「水戸黄門巡遊記」桃中軒村雲
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK　七月九日午後六時三十分（富士山の夕）

▲富士山を語る座談會（靜岡縣富士驛より中繼）出席者內務省囑託柴田常惠、中央氣象臺技師佐藤順一、淺間神社宮司鈴木松太郎、合力頭芳野幾太郎、古老（八十三歳）富士信造、富士驛長小田切與平▲富士民謠（一）富士山歌（二）富士を讃へる新民謠集、唄小ふさ、新駒さだ子、伴奏黎明音樂團

新刊紹介

▲滿洲華商名錄（奉天興信所發行）昨秋事變以來の華商には根本的の動搖があり、加ふるに事變大體において終熄せる今日渡滿するもの日を追ふて激增してゐるが、在滿者並びに渡滿者にとつて最も望多い華商の如何を知ることは必須條件であらねばならぬ、編者はその意味においてこの大事業に着手したのであるが、恰度大見本市が六月二十四日より奉天に開催されたので各方面からの勸めによつて中途刊行したものである、急いだために哈爾濱、大連等二、三含まれてゐない點であるかも知れぬが第一回の華商名錄であり今後に俟はるところが多い、とにかく事變以後の華商の動きを限られた範圍乍ら急速に纏めたことはその勞苦を多としたい（定價二圓、發行所奉天淀町八番地奉天興信所發行）